

令和5年度 第2回 福岡市地域公共交通会議

日 時：令和5年9月4日（月）15時00分～
会 場：エルガーラホール 7階 多目的ホール1

会 議 次 第

1 開 会

2 議 題

- 1) 博多駅～西新線（6番系統）の一部区間廃止について
- 2) オンデマンド交通社会実験の取組み状況について

3 閉 会

令和5年度 福岡市地域公共交通会議 委員等名簿

五十音順

所 属	氏 名	備考
福岡市自治協議会等7区会長会 代表	いしばし ゆういち 石橋 雄一	
福岡市七区男女共同参画協議会 代表	たなまち りつこ 棚町 立子	
九州運輸局 福岡運輸支局長	つたえ かつひろ 傳 勝博	
一般社団法人 福岡市タクシー協会 専務理事	とみはら たけし 富原 賀	
一般社団法人 福岡県バス協会 専務理事	なかがわら たつや 中川原 達也	
西日本鉄道株式会社 執行役員 自動車事業本部副本部長 兼 計画部長	ひがし きんや 東 欣哉	
西日本鉄道労働組合 自動車対策部長	むちま たかゆき 鞭馬 隆行	
安川タクシー株式会社 代表取締役	やすかわ てつじ 安川 哲史	
福岡市 住宅都市局 都市計画部長	まつおか あつし 松岡 淳	会長

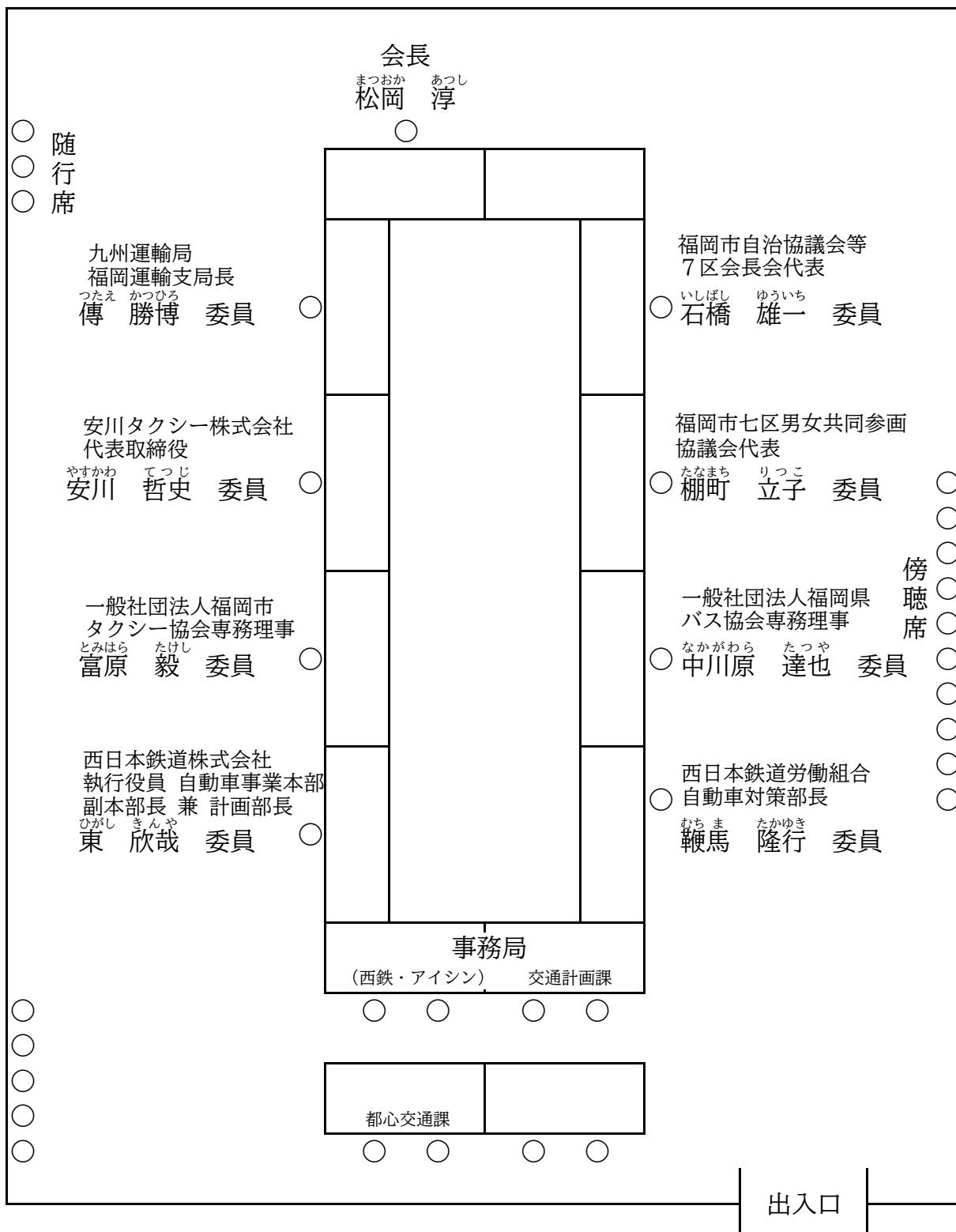
事務局

所 属	氏 名	備考
福岡市 住宅都市局 都市計画部 交通計画課長	ささき りゅうじ 佐々木 龍次	
福岡市 住宅都市局 都市計画部 交通計画課 公共交通支援係長	つつい しゅんpei 筒井 峻平	
福岡市 住宅都市局 都市計画部 交通計画課 生活交通推進担当主査	なかむら よしひで 中村 嘉秀	

令和5年度 第2回 福岡市地域公共交通会議 座席表

日時：令和5年9月4日（月）15時00分から

会場：エルガーラホール 7階 多目的ホール1



今回の議題の位置づけについて

今回の福岡市地域公共交通会議では、道路運送法に基づく協議及び、条例に基づく生活交通の確保のための施策に関する協議を行う。

■道路運送法（抜粋）

（一般乗合旅客自動車運送事業の運賃及び料金）

第九条第四項 一般乗合旅客自動車運送事業者が、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図るために乗合旅客の運送を行う場合において、国土交通省令で定めるところにより、地方公共団体、一般乗合旅客自動車運送事業者、住民その他の国土交通省令で定める関係者が当該運送に係る運賃等について合意しているときは、当該一般乗合旅客自動車運送事業者は、第一項及び前項の規定にかかわらず、あらかじめ、その旨を国土交通大臣に届け出ることをもつて足りる。これを変更しようとするときも同様とする。

■道路運送法施行規則（抜粋）

（法第九条第四項の合意しているとき）

第九条の二 法第九条第四項の合意しているときとは、同項の届出に係る運賃等について地域公共交通会議（地域住民の生活に必要な旅客輸送の確保その他の旅客の利便の増進を図るために必要な一般乗合旅客自動車運送事業及び第四十九条第一号に規定する市町村運営有償運送に関する協議を行うために一又は複数の市町村長（特別区の区長を含む。以下同じ。）又は都道府県知事が主宰する会議をいう。以下同じ。）又は協議会において協議が調つているときとする。

（地域公共交通会議の構成員）

第九条の三 地域公共交通会議は、次に掲げる者により構成するものとする。

- 一 地域公共交通会議を主宰する市町村長又は都道府県知事その他の地方公共団体の長
 - 二 一般乗合旅客自動車運送事業者その他的一般旅客自動車運送事業者及びその組織する団体
 - 三 住民又は旅客
 - 四 地方運輸局長
 - 五 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体
- 2 地域公共交通会議を主宰する市町村長又は都道府県知事は、必要があると認めるときは、前項各号に掲げる者のほか、地域公共交通会議に、次に掲げる者を構成員として加えることができる。
- 一 路線を定めて行う一般乗合旅客自動車運送事業又は第四十九条第一号に規定する市町村運営有償運送について協議を行う場合には、次に掲げる者
 - イ 道路管理者
 - ロ 都道府県警察
 - 二 学識経験を有する者その他の地域公共交通会議の運営上必要と認められる者

■地域公共交通会議の目的「地域公共交通会議の設置及び運用に関するガイドライン」（抜粋）

「地域公共交通会議」は、地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関する事項、市町村運営有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関する事項、その他これらに関し必要となる事項を協議するため設置するものとし、地域の需要に即した乗合運送サービスが提供されることにより地域住民の交通利便の確保・向上に寄与するよう努めるものとする。

■公共交通空白地等及び移動制約者に係る生活交通の確保に関する条例（抜粋）

第3章 福岡市地域公共交通会議

第12条 この条例の適正な運用を図るため、福岡市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）を置く。

2 交通会議は、次に掲げる事項について、調査、協議及び関係者の意見の調整の事務を行う。

- (1) 生活交通の在り方に関する事項
 - (2) 特別対策区域に関する事項
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、市民の生活交通の確保に関し市長が必要と認める事項
- 3 交通会議は、道路運送法に基づく地域公共交通会議を兼ねるものとし、前項の事務のほか、同法に定められた協議を行う。
- 4 交通会議の組織及び運営に関する必要な事項は、規則で定める。

● 議題1・2

■福岡市地域公共交通会議規則（抜粋）

第9条 この規則に定めるもののほか、交通会議の運営に関する必要な事項は、会長が交通会議に諮って定める。

○福岡市地域公共交通会議規則

平成22年12月27日

規則第135号

改正 平成24年8月16日規則第112号

平成26年3月31日規則第89号

平成28年3月28日規則第43号

(趣旨)

第1条 この規則は、公共交通空白地等及び移動制約者に係る生活交通の確保に関する条例（平成22年福岡市条例第25号。以下「条例」という。）第12条第4項の規定に基づき、福岡市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(交通会議の組織)

第2条 交通会議は、会長及び委員19人以内で組織する。

(会長)

第3条 会長は、住宅都市局都市計画部長をもってこれに充てる。

2 会長は、会務を総理し、交通会議を代表する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。

(委員)

第4条 委員は、道路運送法施行規則（昭和26年運輸省令第75号）第9条の3に規定するところにより、市長が任命する。

2 委員の任期は、3年とする。ただし、任期中であってもその本来の職を離れたとき等は、委員の職を失うものとする。

3 補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(臨時委員)

第5条 前条の規定による委員のほか、特別の事項について調査、協議及び関係者の意見の調整の事務（以下「調査等の事務」という。）を行うため必要があるときは、交通会議に臨時委員若干人を置くことができる。

2 臨時委員は、市長が任命する。

3 臨時委員は、当該特別の事項についての調査等の事務が終了したときは、解任されるものとする。

(交通会議の運営)

第6条 交通会議の会議は、条例第9条第2項の規定により、市長が交通会議の意見を聴くときその他会長が必要と認めるときに、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となり、議事を司会する。

3 交通会議は、委員及び議事に關係のある臨時委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 交通会議の議事は、出席した委員及び議事に關係のある臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(幹事会)

第7条 会長が必要と認めるときは、道路運送法（昭和26年法律第183号）に定められた協議を行うため

交通会議に幹事会を置くことができる。

2 幹事会の委員は、次に掲げる者のうちから会長が選任する。

- (1) 本市の住民
- (2) 関係事業者の職員
- (3) 本市の職員
- (4) その他幹事会の運営上必要と認められる者

(交通会議の庶務)

第8条 交通会議の庶務は、住宅都市局都市計画部交通計画課において処理する。

(平成24規則112・平成26規則89・平成28規則43・一部改正)

(委任)

第9条 この規則に定めるもののほか、交通会議の運営に関する必要な事項は、会長が交通会議に諮つて定める。

附 則

この規則は、平成22年12月28日から施行する。

附 則 (平成24年8月16日規則第112号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成26年3月31日規則第89号)

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則 (平成28年3月28日規則第43号)

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

福岡市地域公共交通会議運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福岡市地域公共交通会議規則（平成22年福岡市規則第135号。以下「規則」という。）第9条の規定に基づき、福岡市地域公共交通会議（以下「交通会議」という。）の運営に關し、必要な事項を定めるものとする。

(会議の開催手続)

第2条 会長は、規則第6条に規定する交通会議の会議を開催しようとする場合は、会議の日時、場所、案件等をあらかじめ、委員及び当該議事に關係のある臨時委員に対して通知するものとする。

(委員の代理)

第3条 交通会議の会議における委員及び臨時委員の代理は、これを認めない。ただし、道路運送法施行規則第9条の3第4号に規定する委員にあっては、会長の許可を得て、当該委員が委任する当該機関の職員をもって代理させることができる。

(会議の議事進行)

第4条 福岡市地域公共交通会議規則第6条第2項に規定する議長（以下「議長」という。）は、交通会議の会議を主宰し、議事を進行する。

- 2 議長は、議事について、必要に応じて市の關係職員等に説明及び資料の提出を求めることができる。
- 3 議長は、会議の秩序を維持するために必要な指示を出すことができる。

(傍聴の取扱)

第5条 交通会議の会議は、原則公開とし、傍聴することができる。ただし、議長は、必要があると判断したときは、会議に諮って傍聴を認めないとすることができる。

- 2 傍聴人は、静穏に傍聴する等、傍聴中は議長の指示に従わなければならない。
- 3 議長は、会議における議事の進行及び秩序維持のために必要があり、かつ、傍聴人が前項の指示に従わないときは、退室を求めることができる。

(会議録)

第6条 会長は、交通会議の会議録を作成し、住宅都市局にて保管させるものとする。

- 2 会議録は、交通会議における議事の内容を文書により記録する。
- 3 会議録は、福岡市情報公開条例（平成14年福岡市条例第3号）第7条の各号にある非公開情報の部分を除き公開するものとする。

(書面開催)

第7条 次に掲げる事項について、会長は、必要と認めるときに、書面により委員の賛否を求め、その結果をもって交通会議の議決に代えることができる。

- (1) 運行時刻の変更

- (2) 運行回数を増加する変更
 - (3) 停留所の新設並びに位置又は名称の変更
 - (4) 前3号に掲げるもののほか、会長が軽微な事案又は緊急の決定を要する事案と判断したもの
- 2 前項に規定する場合においては、第3条の規定にかかわらず、委員及び臨時委員の代理は、これを認めない。
- 3 第1項の規定にかかわらず、委員及び議事に関係のある臨時委員の過半数からの書面による回答が得られなければ、交通会議の議決とすることができない。
- 4 規則第6条第4項の規定は、第1項の議決について準用する。この場合において、規則第6条第4項中「出席した」とあるのは「書面により回答した」と、「議長」とあるのは「会長」と読み替えるものとする。
- 5 第1項に規定する議決をおこなった場合、会長はその結果を書面により速やかに委員及び当該議事に関係のある臨時委員に報告するとともに、次回の会議において報告するものとする。

附 則

この要綱は、平成23年 3月22日から施行する。

この要綱は、平成25年 7月 4日から施行する。

この要綱は、令和4年 9月20日から施行する。

博多駅～西新線（6番系統）の 一部区間廃止について

博多駅～西新線（6番系統）の一部区間廃止について

1. 趣旨

交通手段の多様化や少子化の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により、輸送人員の減少傾向に歯止めがかからない状況であることや、慢性的な乗務員不足等を背景に、利用実態や収支状況等を踏まえ、令和5年3月に、乗合バス路線の休廃止への対応を検討するために組織される福岡県バス対策協議会（地方運輸局、自治体、交通事業者で構成）に対し、交通事業者より博多駅～西新線（6番系統）乗合バス路線の一部区間の廃止申し出がなされた。

廃止申し出への対応について検討し、福岡県バス対策協議会に報告する必要があることから、地域協議の状況等を踏まえ、その対応を協議するもの。

2. 路線概要

(1) 運行事業者 西日本鉄道株式会社

(2) 路線名 博多駅～西新線（6番系統）



(3) 廃止区間

テレQ前～キャナルシティ博多前～中洲・南新地 0.35km
「キャナルシティ博多前」バス停（ワシントンホテル前）

(4) 廃止便数・時間

土曜早朝1便
（「キャナルイーストビル前」バス停経由へ振替）

(5) 廃止バス停利用者数 2人（令和5年4月～8月の累計）

(6) 廃止予定日 令和5年10月1日

(7) 廃止理由 利用実態等によるもの

(8) 近接バス停 廃止バス停から約280m（徒歩3~4分）に「キャナルイーストビル前」バス停があり、平日194便、土曜167便運行。



(9) 対応の経緯

- ・3月31日 廃止申し出（西鉄→福岡県バス対策協議会）
- ・5月9日 福岡県バス対策協議会開催（県、運輸支局、市、西鉄）
 - 地域及び地域公共交通会議での協議を経て、協議会へ報告
- ・7月27日 西鉄、市、地域の三者で協議

(10) 地域協議の状況

- ・廃止バス停が位置する住吉校区自治協議会へ説明・周知し、廃止しても影響は特ないとして、地域から意見等なし。

3. 今後の対応（案）

- ・本路線については、近接してバス停があり、他のバス路線や便数が多くある中、地下鉄七隈線も開通するなど、代替交通は確保されており、著しい利便性低下は見られない。
- ・本路線については、「廃止しても影響が少ないこと」、「廃止しても影響は特ないとの地域意見」、「慢性的な乗務員不足や近年のコロナ禍による経営状況悪化等の事業者の状況」を鑑みると、廃止はやむを得ない。
- ・本会議での協議を経て、博多駅～西新線（6番系統）の一部区間廃止について、福岡県バス対策協議会へ協議結果を報告。
- ・令和5年10月1日に路線廃止。

オンデマンド交通社会実験の 取組み状況について

オンデマンド交通社会実験について（趣旨・概要）

■ 社会実験の趣旨

- 高齢化の進展等に伴い、公共交通が不便な地域における買い物や通院などの生活交通確保が課題となる中、持続可能な生活交通確保の仕組みづくりに取り組んでいく必要があり、取組みの一つとして、オンデマンド交通社会実験を実施している。

■ オンデマンド交通社会実験の概要

- 予約に応じて効率的に運行する「オンデマンド交通」を活用し、複数校区等での広域運行や曜日別運行等の運行内容の工夫をはじめ、運賃以外の収入確保の工夫に取り組んでいる。

【オンデマンド交通】

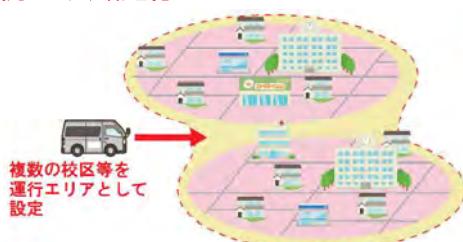
- ・時刻表がなくスマートフォンや電話で予約し、AI等が選んだ最適なルートで運行
- ・面的に一定の需要が広がるエリア内での比較的短距離の移動に用いられる



オンデマンド交通社会実験について（趣旨・概要）

【運行内容の工夫イメージ】

例1：広域運行



例2：曜日別運行



【運賃以外の収入確保の工夫イメージ】

エリアスポンサー制度：スポンサー事業者からの協賛・広告で運行費の一部を支える



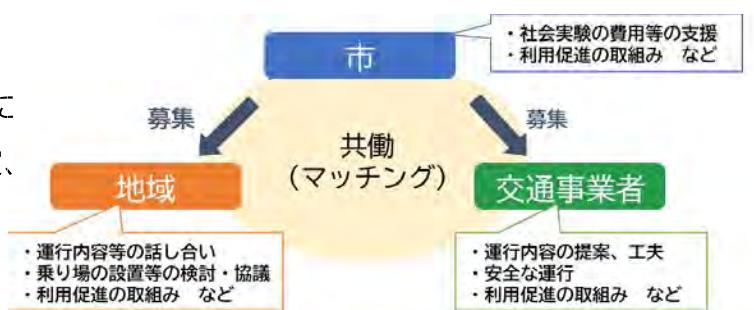
【生活交通に関する住民意識調査（R1調査）】

- ・居住地域の公共交通は全体で約8割の方が概ね便利と回答
- ・外出頻度はそれほど多くない（週2～3回）が日中の買い物等の移動がある
- ・年齢が高くなるほど無理なく歩ける距離は短くなる等

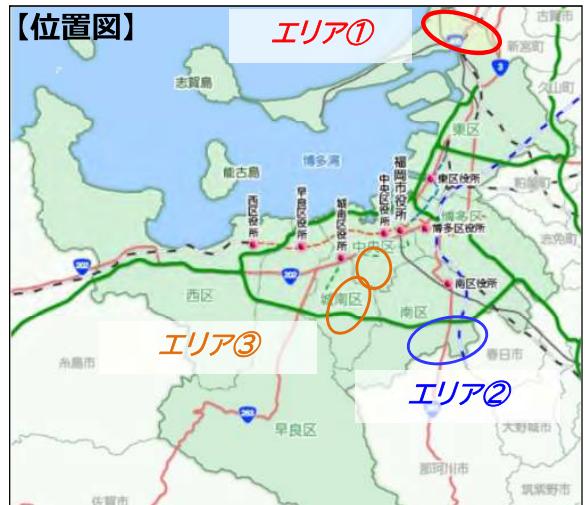
オンデマンド交通社会実験について（取組み状況）

■ 各エリアの取組み状況

- 市と共に運行内容の検討や利用促進等に主体的に取り組む地域・交通事業者をそれぞれ募集のうえ決定、市内3エリアで社会実験に取り組んでいる。



- 各エリアにおいて、地域・交通事業者・市による運行協議会を立上げ、運行計画等の協議・検討を行っており、
エリア①東区は令和4年11月24日、
エリア②南区は令和5年1月31日、
エリア③中央区・城南区は令和5年6月28日に運行を開始した。



オンデマンド交通社会実験について（スケジュール予定）

	R4 ～9月	～12月	R5 ～3月	～6月	～9月	10月～
エリア①	運行協議会 運行協議会 9/20 地域公共交通会議	10/7 運行協議会 11/24 運行開始	12/13 地域公共交通会議	運行協議会 4/20 運行協議会 9/4 地域公共交通会議 (①②③取組状況) 本日	運行協議会 10/中旬 地域公共交通会議 (①取組検証等・②③取組状況)	※適宜協議会開催や、利用促進策(停留所追加等)等の取組みを実施
エリア②	運行協議会	運行協議会 1/31 運行開始	運行協議会 1/31 運行開始	運行協議会	運行協議会	※適宜協議会開催や、利用促進策(停留所追加等)等の取組みを実施
エリア③	運行協議会	運行協議会 6/28 運行開始	運行協議会	運行協議会	運行協議会	※適宜協議会開催や、利用促進策(停留所追加等)等の取組みを実施

※運行計画等は、適宜、交通事業者等との協議。運行期間は1年間を予定。スケジュールは関係者協議等により変更となる可能性あり。
※各校区と協議を行い、利便性向上策(停留所追加)等を実施。

オンデマンド交通社会実験について（取組地域の状況 エリア①）

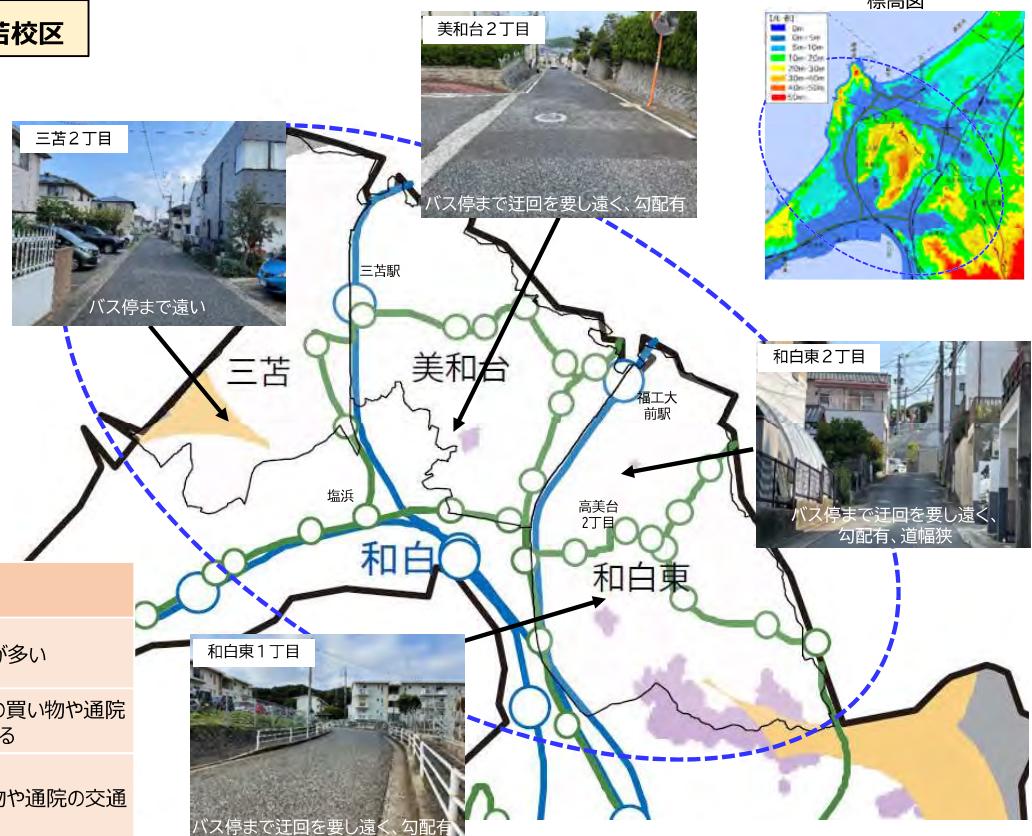
エリア①東区 美和台・和白東・三苫校区

【凡 例】

- 公共交通空白地
- 公共交通不便地
- 公共交通不便地に準ずる地域（高低差）
- 駅
- バス停

人口	37,509人
面積	6.44 km ²
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離及び高低差あり
運行内容	広域運行

校区	地域の声
三苫	・起伏が有り、道路の狭いところが多い
美和台	・高台で高低差があり、高齢者の買い物や通院の交通手段の確保に苦慮している
和白東	・坂道、高台が散在している ・高齢者が多く、高齢者の買い物や通院の交通手段の確保に苦慮している

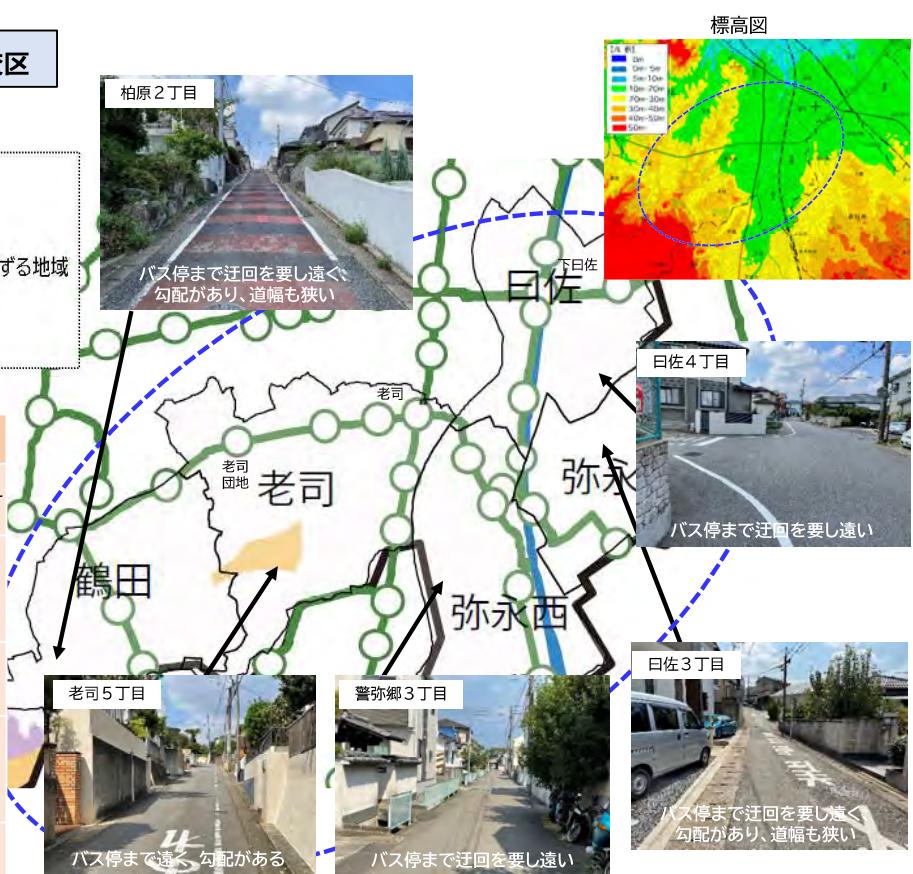


オンデマンド交通社会実験について（取組地域の状況 エリア②）

エリア②南区 鶴田・老司・弥永西・弥永・曰佐校区

人口	37,587人
面積	4.61 km ²
地域の状況	一部地域でバス停までの距離あり、鉄道がない
運行内容	広域運行

校区	地域の声
鶴田	・自家用車を持っていない人や免許返納者が増えており、買い物や通院が困難
老司	・高台に住宅密集地がある ・最寄りのバス停まで40分以上かかる地域もあり、買い物や通院が困難
弥永西	・高齢化が進み、免許返納者が増えており、買い物や通院ができる人が多くいる
弥永	・一部地域は高台であり、道路も狭隘である ・バス停まで20分以上かかる地域もあり、買い物や通院のための交通手段が必要
曰佐	・バス停まで遠く、通院や買物が困難である

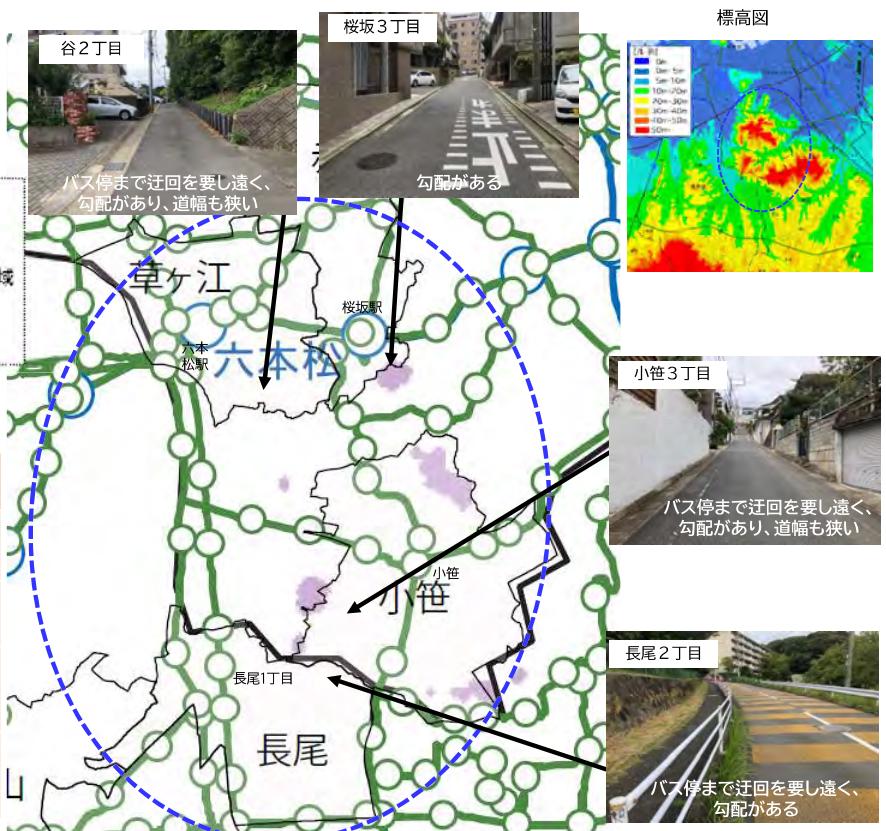


オンデマンド交通社会実験について（取組地域の状況 エリア③）

エリア③中央区 草ヶ江・赤坂・小笠校区
城南区 長尾校区

人口	56,074人
面積	4.65 km ²
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離及び高低差あり
運行内容	曜日別運行

【凡 例】
 公共交通空白地
 公共交通不便地
 公共交通不便地に準ずる地域(高低差)
 駅
 バス停



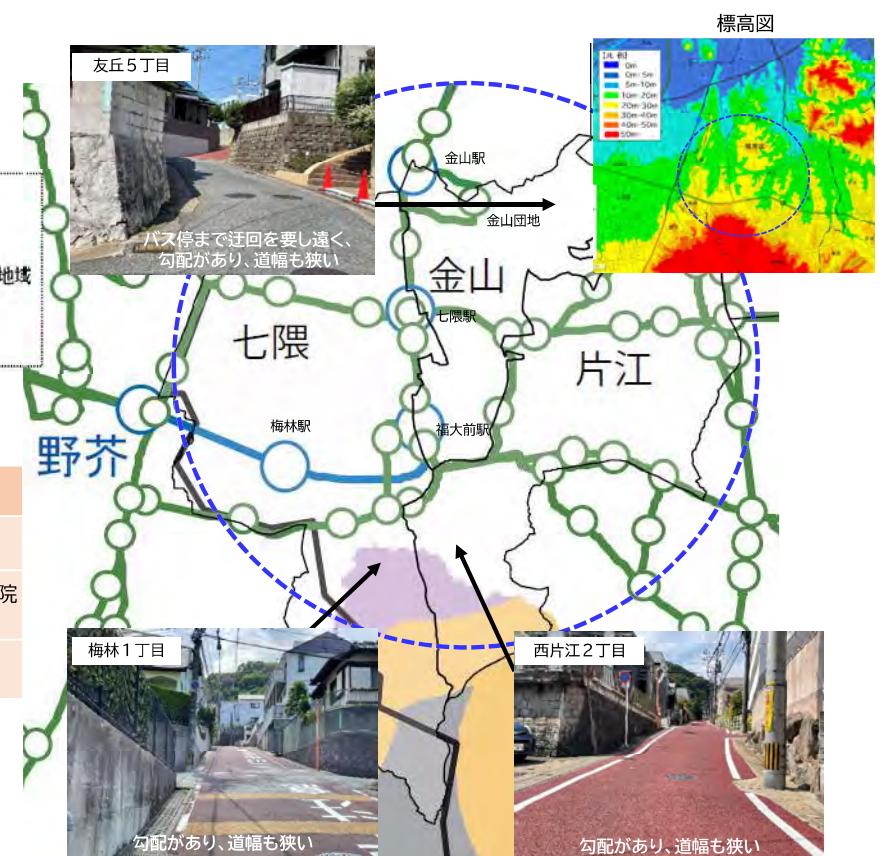
校区	地域の声
草ヶ江	・高台やバス停まで20分以上かかる地域があり、通院や買い物の交通手段が必要
赤坂	・公共交通施設への移動が困難な地域がある ・高台の地域があり、通院や買い物が困難
小笠	・高台が多く、車の運転ができなくなった高齢者などの通院や貨物が困難
長尾	・高台やバス停まで遠い地域があり、通院や買い物の交通手段が必要

オンデマンド交通社会実験について（取組地域の状況 エリア③）

エリア③城南区 七隈・金山・片江校区

人口	32,967人
面積	5.7 km ²
地域の状況	一部地域でバス停等までの距離及び高低差あり
運行内容	曜日別運行

【凡 例】
 公共交通空白地
 公共交通不便地
 公共交通不便地に準ずる地域(高低差)
 駅
 バス停

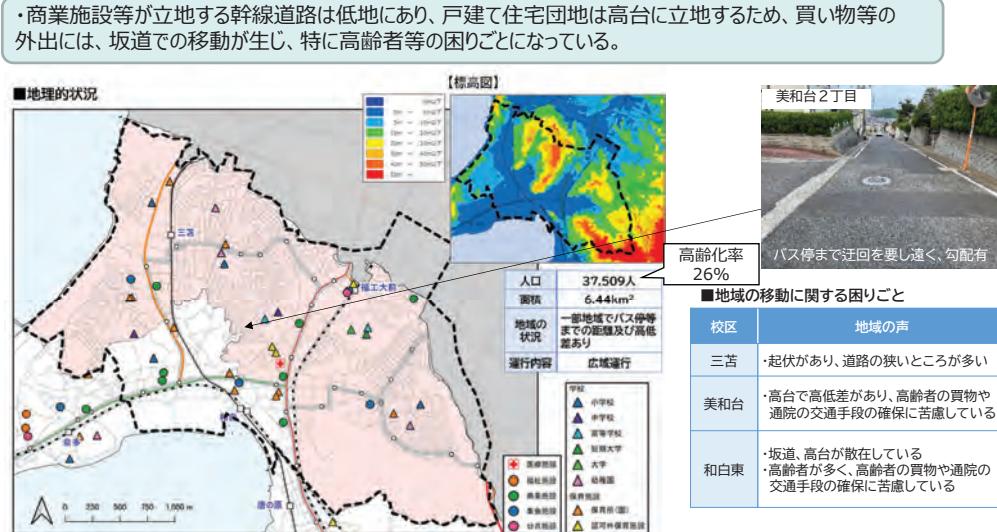


校区	地域の声
七隈	・坂道が多く買い物や通院が困難
金山	・道路狭隘で坂道が多い地域では、買い物や通院が困難
片江	・坂道が多く買い物や通院が困難

オンデマンド交通社会実験「チョイソコふくおかエリア①」【概要版】

1.エリア①東区概要

○地理的状況



2.運行概要

(1)運行サービス (R5.8.28時点)

項目	内 容
運行サービス	名称 チョイソコふくおか エリア①東区
	運行区域 美和台・和白東・三苫校区外
	停留所 88箇所 (当別 57箇所) ※停留所詳細は別紙
	運行方式 フルデマンド方式
	運行曜日 月、火、水、木、金 (運休: 土日祝日・12月29日~1月3日)
	運行時間帯 8:00~18:00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり
	予約方法 電話予約(コールセンター)、インターネット予約
	予約受付時間 電話予約受付: 8:00-17:30、インターネット予約受付: 24時間 【予約可能期間: 乗車希望日の1週間前~30分前まで】
	運賃設定 300円/1乗車・人
	割引の有無・内容 有 (障がい者、小学生は半額の150円)
	決済方法 現金、クレジットカード (事前のみ)、交通系IC (電子マネー)、iD ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」(紙券)が選択可
	使用車両・定員・導入方法 使用車両 ジャパンタクシー
	乗車定員 5名 (ドライバー1名、乗客4名まで)
	導入方法 既存タクシー車両使用

3.会員登録及び利用状況

(1)会員登録者・利用経験者数 ※7/31時点

- エリア①東区の会員登録者数は、R5.7.31時点で959人 (うち高齢者は約7割) であり、徐々に増加。
- そのうち利用経験者は368人 (うち高齢者は約8割) となっている。

○地区別 (人)

地区	会員登録者数 A	利用経験者数 B	割合 B/A
エリア①東区			
美和台	414	168	41%
和白東	328	123	38%
三苫	217	77	35%
小計	959	368	38%
エリア②南区	350	93	27%
エリア③	370	36	10%
中央区・城南区			
その他・不明合む	365	82	22%
合計	2,044	579	28%

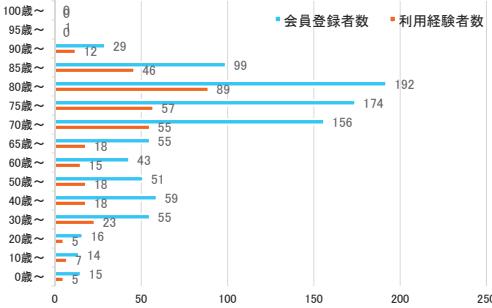
※会員登録時に登録した「最近の停留所」から集計

※エリア①R4.11.24、エリア②R5.1.31、エリア③R5.6.28運行開始

○高齢者の方の割合 ※エリア①東区



○年齢別 (人) ※エリア①東区



3.会員登録及び利用状況

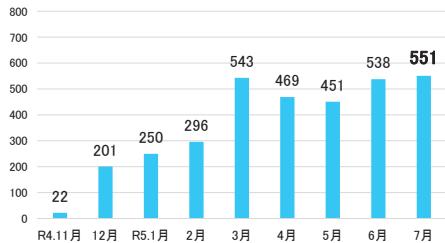
(2)利用者数 (延べ) ※7/31時点

- R5.7月は月間延べ551人 (前月比+13人)、1日当り平均28人 (前月比+4人) ご利用いただいた。
- 目標(40人/日) を達成した日もあり、利用者は増加傾向にある。

○月間・1日当り平均利用者数の推移 (人)

	月間延べ利用者数(人)	1日当り平均利用者数(人)	運行日数
R4.11月	22	4	5日
12月	201	179	10日
R5.1月	250	49	13日
2月	296	46	16日
3月	543	247	25日
4月	469	▲74	23日
5月	451	▲18	23日
6月	538	87	24日
7月	551	13	28日

【月間延べ利用者数(人)】



【1日当り平均利用者数(人)】

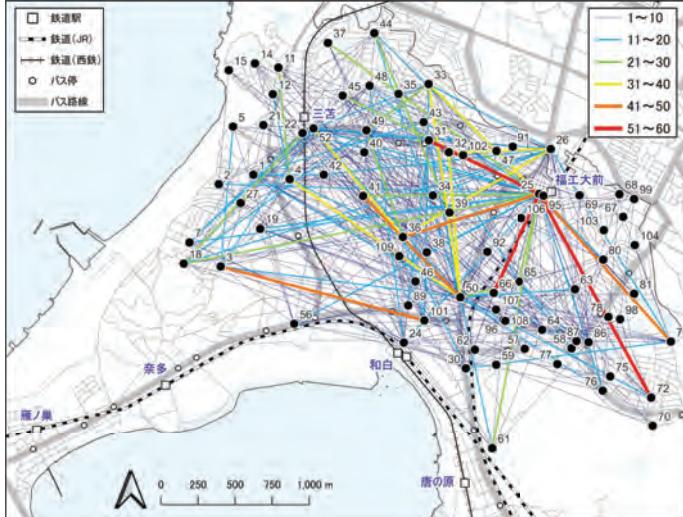


3.会員登録及び利用状況

(3)その他利用状況※6/30時点

・自宅近くの停留所から駅や病院、買い物先への利用が多い。

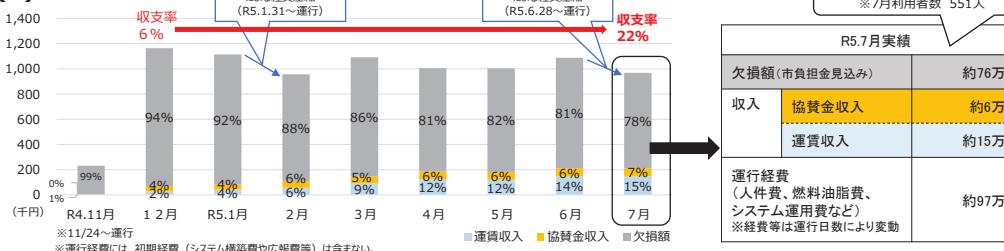
○移動の傾向（OD図）



4.収支状況

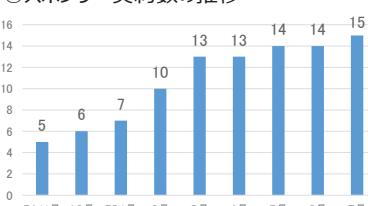
・収支状況は、徐々に改善しており、7月時点で収支率が約20%となっている。
・スポンサー契約数は徐々に増加しており、協賛金は7月時点で約6万円である。

(1)収支割合



(2)スポンサー数

○スポンサー契約数の推移



5.アンケート調査結果

(1)調査の目的・概要

○利用者の利便性向上や事業者の運行効率化等を図っていくため、取組み校区の住民及び会員登録者を対象に、アンケート調査を実施。

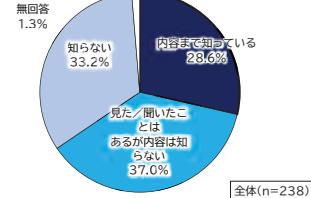
主体	①住民アンケート	②会員アンケート
	市	交通事業者（チョイソコグループ）
対象	福岡市東区（美和台・三苦・和白東校区）在住の18歳以上の男女 1,000人 ※無作為抽出：非会員含む	チョイソコふくおかエリア①会員 1,030人 (調査票発行数：715世帯)
調査方法	郵送による配付・回収	チョイソコ通信（会報誌）に同封し郵送・回収
調査時期	令和5年6月14日～7月3日	令和5年6月9日～7月3日
有効回収数(率)	238サンプル (23.8%)	249サンプル (24.2%)

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ①住民アンケート

<認知度>

「チョイソコふくおか」の認知状況について、「内容まで知っている」が約3割、「見た／聞いたことはあるが内容は知らない」が4割で、およそ3分の2を占めている。
一方、「知らない」は約3割となっている。



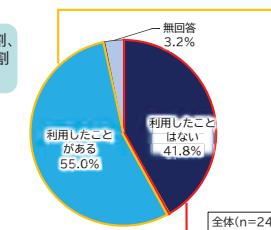
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

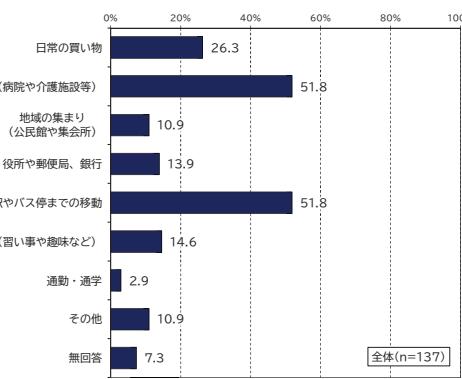
<利用の有無>

「利用したことがある」が約6割、「利用したことはない」が約4割を占めた。



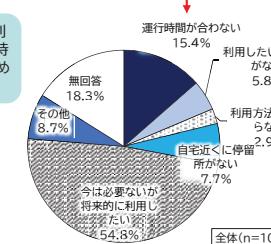
<チョイソコの主な利用目的>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用目的としては、「通院」及び「駅やバス停までの移動」が51.8%と最も多く、「日常の買い物」が26.3%となっている。



<未利用の理由>

「今は必要ないが将来的に利用したい」と答えた割合が約5割、「運行時間が合わない」が約2割を占めた。



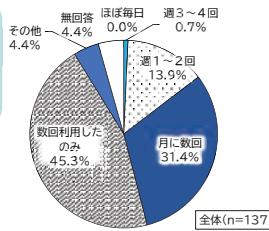
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

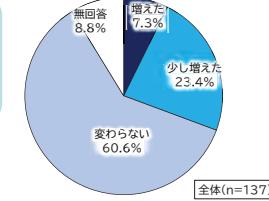
<チョイソコの利用頻度>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用頻度としては、「数回利用したのみ」が約5割、「月に数回」が約3割、「週1～2回」が約1割を占めている。



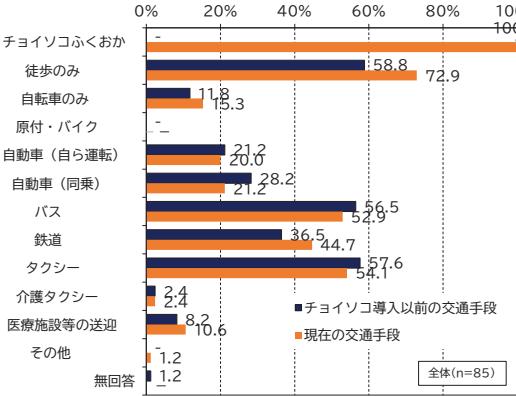
<外出頻度の変化>

「チョイソコふくおか」を利用したことあると回答された方のうち、外出頻度が増えた方が、「増えた」(7.2%)、「少し増えた」(23.9%)と、約3割を占めている。



<チョイソコ利用者の交通手段（チョイソコ導入前後）>

・日常生活（買い物、通院、通勤、地域の集まりなど）の外出にチョイソコを使用している方の、チョイソコ導入以前の交通手段と、現在の交通手段を比較すると、「徒歩のみ」が14.1%増加、「鉄道」が8.2%増加する一方、「自動車（同乗）」が7.1%減少、「バス」が3.6%減少、「タクシー」が3.5%減少した。
・半数以上の方が、チョイソコと、バス・タクシーなどの既存の公共交通を併用している。



6.ヒアリング結果

(1)地域の主なご意見（7月下旬：各校区ヒアリング）

- チョイソコは、高齢者を中心に、地域住民の外出の役に立っている。停留所が徐々に増えてきて、便利になってきた。
- 地域でも周知のため、様々に取り組んできたが、ようやく地域内での認知が広まってきたと感じる。
- まだ利用したことがない人が多いので、まず一度利用してもらえるよう周知に取り組みたい。
民生委員など、高齢者にとって身近な方への働きかけや、若い世代への周知に力を入れていきたい。
- 複数校区で連携して取り組んでおり、1つのエリアになったことで住民の生活圏がカバーでき、利便性が上がったと思う。
- 一方で、午前9時～10時、午後13時～14時など、予約が混み合って、希望の時間に乗車できない時間帯があるので、改善されたい。代わりにタクシーを呼んでも来ないことが多く困っている。
- 乗車の30分前までしか予約ができないので、少しでも予約受付時間を拡大してもらいたい。
- 運行日や運行時間帯を拡大してもらいたい。
- 高齢者が進展する中、生活交通がさらに課題となっている。たとえ採算が合わなくても、高齢者福祉という面からも、ぜひ運行継続を検討してもらいたい。

(2)交通事業者の主なご意見（7月下旬：ヒアリング）

- 高齢者を中心に、移動の利便性向上を喜んでいただいていると感じており、利用者からは「家族送迎を頼んでおり遠慮しがちだったが、チョイソコで一人で外出できるようになった」といった声を聞いている。
- 一方で、停留所の追加や、運行日・運行時間帯の拡大、利用が集中する時間帯に予約がとりづらいといったご意見も伺っている。一部時間帯は利用が集中するが、午後の運行は乗客がまだ少なく、今のエリア範囲が妥当ではないか。システム設定の見直し等も検討したい。
- 地域の方々との共働ができていることが大変良いと感じている（全国的に珍しいのではないか）。
- スポンサー・プランを追加しても良いと考えている（3万円～など）
- まずは約1,000名の会員数を確保できているので、利用促進（体験乗車、予約体験、外出促進イベント）を継続的に実施していくことが重要（他都市と比較すると早いスピードで会員数が確保できている）。

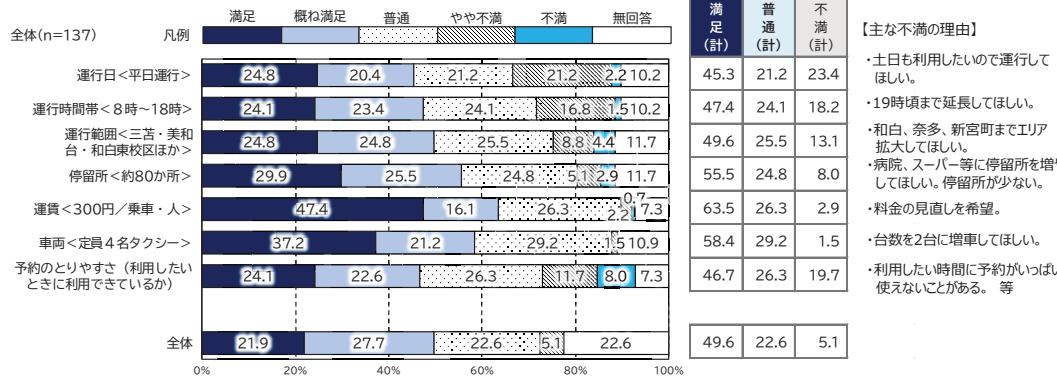
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

・「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方に、「チョイソコふくおか」の評価について尋ねた。
・「満足」「概ね満足」を合わせた「満足（計）」の割合は「運賃（300円／乗車・人）」で63.5%と最も高く、次いで「車両（定員4名タクシー）」（58.4%）、「停留所（約80箇所）」（55.5%）などとなっており、「全体」は約5割となっている。
一方、「やや不満」「不満」を合わせた「不満（計）」の割合は「運行日（平日運行）」で23.4%と最も高くなっている。

<満足度>



停留所MAP (R5.8.28時点)



2023年8月28日時点



時点	停留所数	入ポンサー停留所	
		住宅地等停留所	入ポンサー停留所
運行開始	57	52	5
R5.1.30	59	53	6
R5.2.20	66	58	8
R5.3.15	71	59	12
R5.4.17	77	64	13
R5.5.29	79	65	14
R5.7.31	86	71	15
R5.8.28	88	71	17

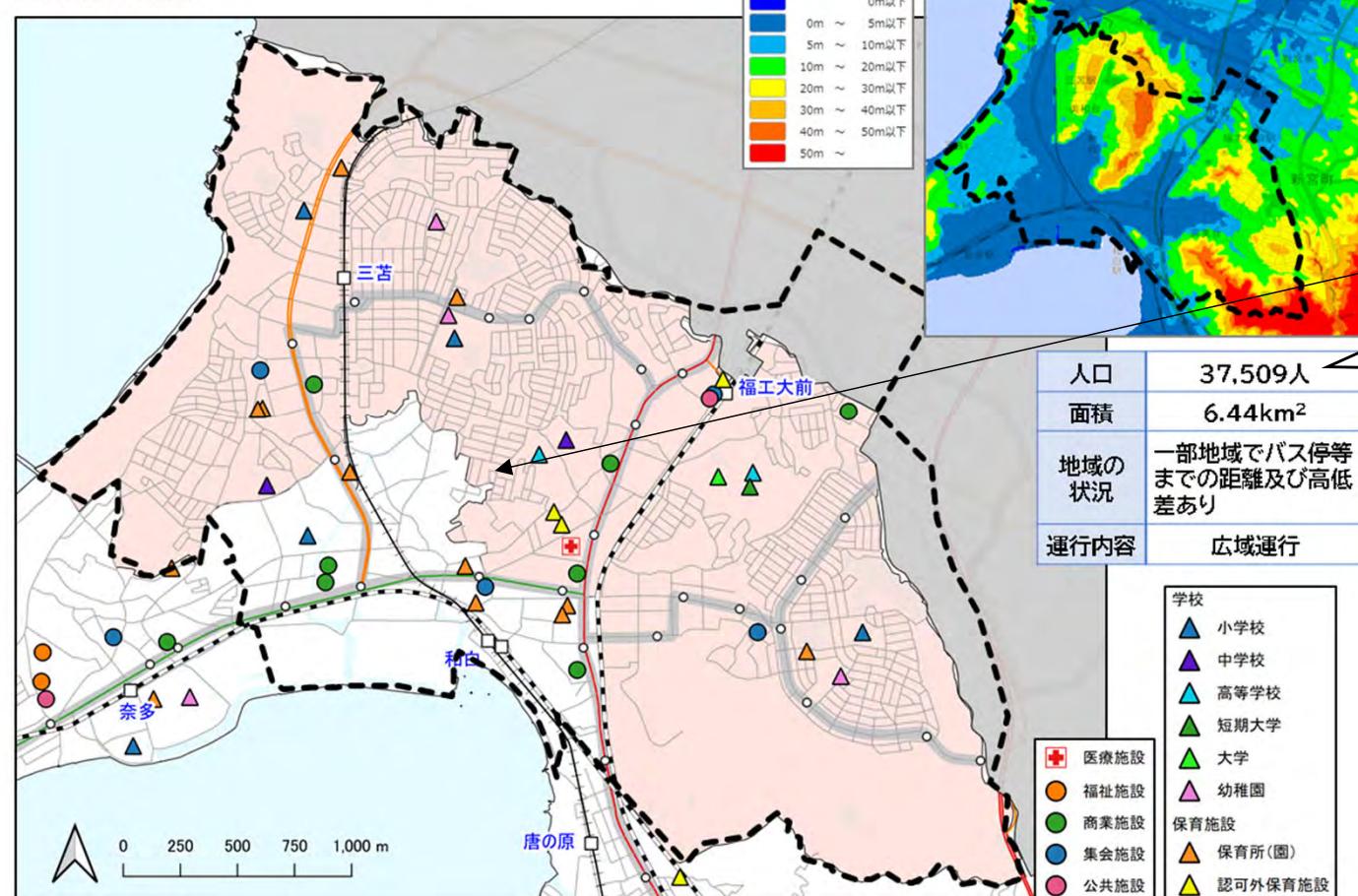
オンデマンド交通社会実験 「チヨイソコふくおかエリア①」分析等について

1.エリア①東区概要

(1)地理的状況

- 商業施設等が立地する幹線道路は低地にあり、戸建て住宅団地は高台に立地するため、買い物等の外出には、坂道での移動が生じ、特に高齢者等の困りごとになっている。

■地理的状況



■地域の移動に関する困りごと

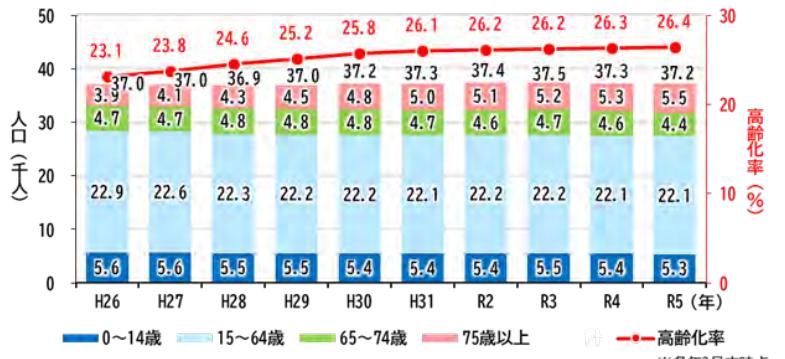
校区	地域の声
三苦	・起伏があり、道路の狭いところが多い
美和台	・高台で高低差があり、高齢者の買物や通院の交通手段の確保に苦慮している
和白東	・坂道、高台が散在している ・高齢者が多く、高齢者の買物や通院の交通手段の確保に苦慮している

1.エリア①東区概要

(2)人口特性等

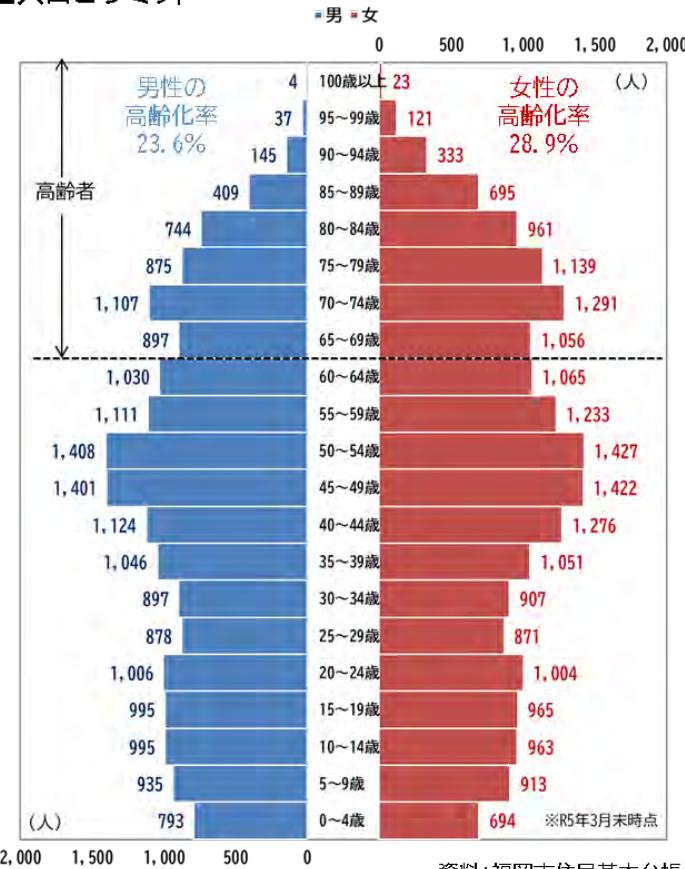
- 取組み校区の人口は横ばい・微減で推移する中、高齢化率は上昇傾向であり、高齢者のみ世帯も増加。
- 人口ピラミッドをみると、高齢層の予備群である60歳代前半や50歳代後半は、現在の60歳代後半よりも多く、今後も高齢者数は増える予測がうかがえる。

■エリアの人口推移



資料:福岡市住民基本台帳

■人口ピラミッド



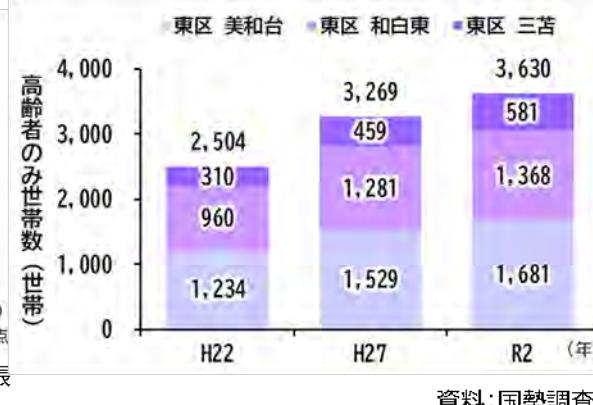
資料:福岡市住民基本台帳

■対象校区別人口推移



資料:福岡市住民基本台帳

■高齢者のみの世帯数推移



資料:国勢調査

2.運行概要

(1)運行サービス (R5.8.28時点)

項目	内 容	
運行サービス	名称	チョイソコふくおか エリア①東区
	運行区域	美和台・和白東・三苫校区 外
	停留所	88箇所 (当初 57箇所)
	運行方式	フルデマンド方式
	運行曜日	月、火、水、木、金 (運休: 土日祝日・12月29日～1月3日)
	運行時間帯	8:00～18:00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり
	予約方法	電話予約(コールセンター)、インターネット予約
	予約受付時間	電話予約受付: 8:00-17:30、インターネット予約受付: 24時間 【予約可能期間: 乗車希望日の1週間前～30分前まで】
	運賃設定	300円/1乗車・人
	割引の有無・内容	有 (障がい者、小学生は半額の150円)
	決済方法	現金、クレジットカード(事前のみ)、交通系IC(電子マネー)、iD ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」(紙券)が選択可
	使用車両・定員 ・導入方法	使用車両: ジャパンタクシー 乗車定員: 5名(ドライバー1名、乗客4名まで) 導入方法: 既存タクシー車両使用

2.運行概要

(2)運行区域



2.運行概要

(3)停留所



3.会員登録及び利用状況

(1)会員登録者・利用経験者数 ※7/31時点

- ・エリア①東区の会員登録者数は、R5.7.31時点で959人（うち高齢者は約7割）であり、徐々に増加。
- ・そのうち利用経験者は368人（うち高齢者は約8割）となっている。

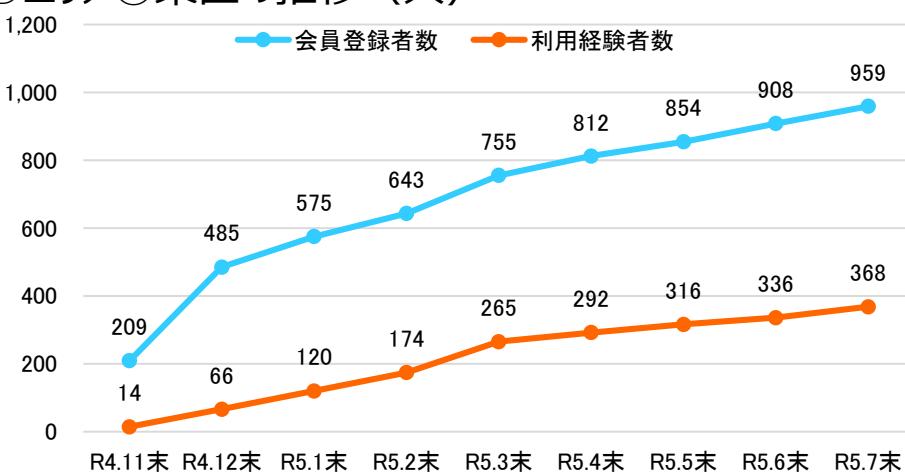
○地区別（人）

地区	会員登録者数 A	利用経験者数 B	割合 B/A
エリア① 東区	美和台	414	168 41%
	和白東	328	123 38%
	三苦	217	77 35%
	小計	959	368 38%
エリア②南区	350	93	27%
エリア③ 中央区・城南区	370	36	10%
その他・不明含む	365	82	22%
合 計	2,044	579	28%

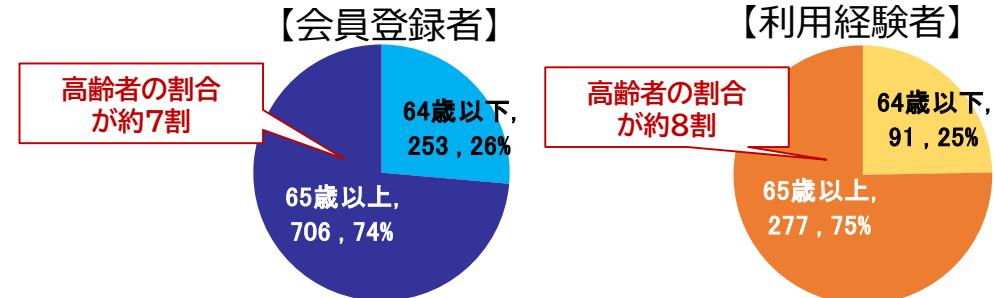
※会員登録時に登録した「最寄り停留所」から集計

※エリア①R4.11.24、エリア②R5.1.31、エリア③R5.6.28運行開始

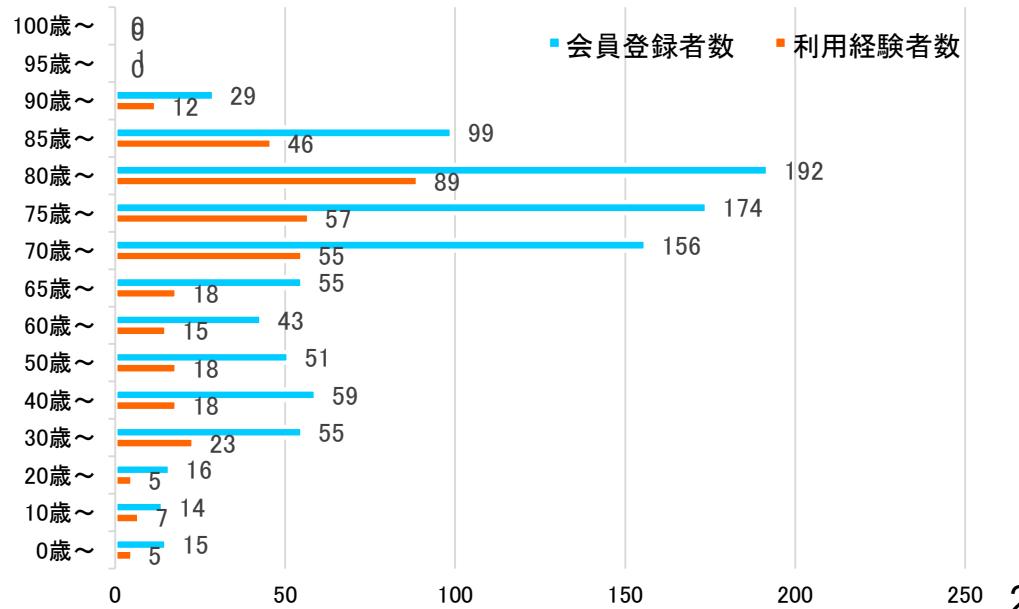
○エリア①東区の推移（人）



○高齢者の方の割合 ※エリア①東区



○年齢別（人） ※エリア①東区



3.会員登録及び利用状況

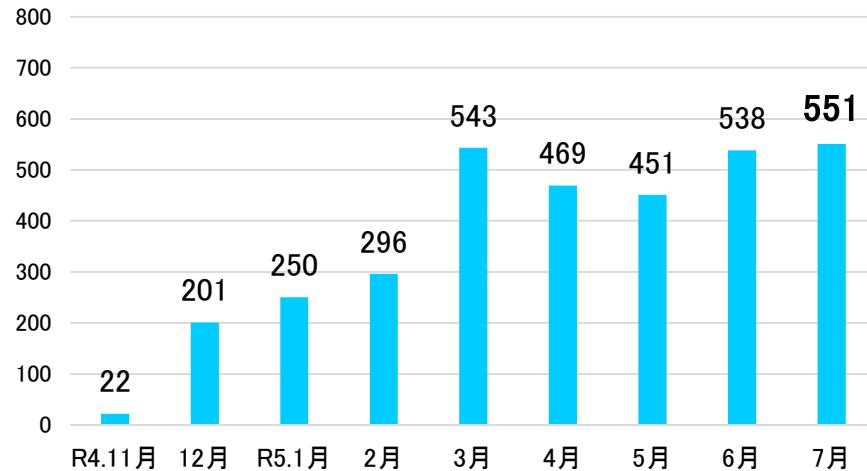
(2)利用者数(延べ) ※7/31時点

- ・R5.7月は月間延べ551人(前月比+13人)、1日当たり平均28人(前月比+4人)にご利用いただいた。
- ・目標(40人/日)を達成した日もあり、利用者は増加傾向にある。

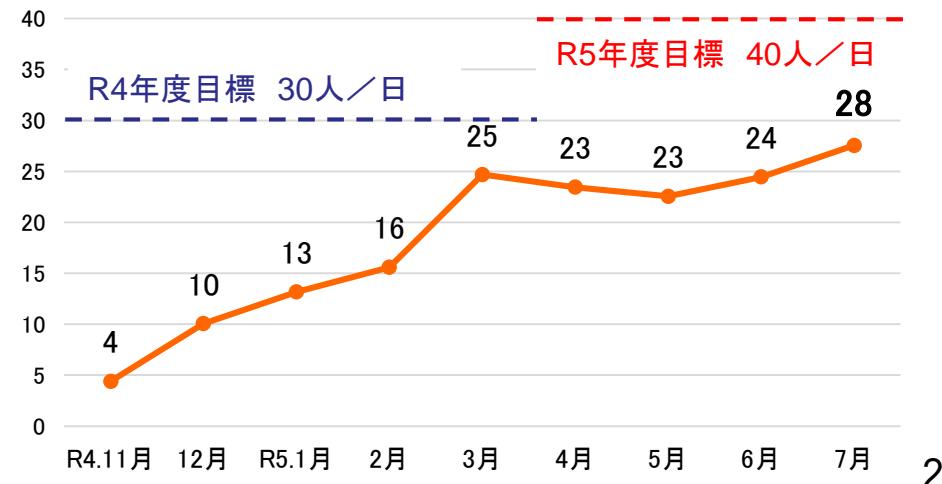
○月間・1日当たり平均利用者数の推移(人)

	月間延べ利用者数(人)	1日当たり平均利用者数(人)		運行日数
		前月比	前月比	
R4.11月	22	-	4	5日
12月	201	179	10	6 20日
R5.1月	250	49	13	3 19日
2月	296	46	16	3 19日
3月	543	247	25	9 22日
4月	469	▲74	23	▲2 20日
5月	451	▲18	23	0 20日
6月	538	87	24	1 22日
7月	551	13	28	4 20日

【月間延べ利用者数(人)】



【1日当たり平均利用者数(人)】



3.会員登録及び利用状況

(3)その他利用状況※7/31時点

- ・駅や病院、買い物先、公民館などの停留所の利用が多い。

○利用が多い停留所（上位20箇所）

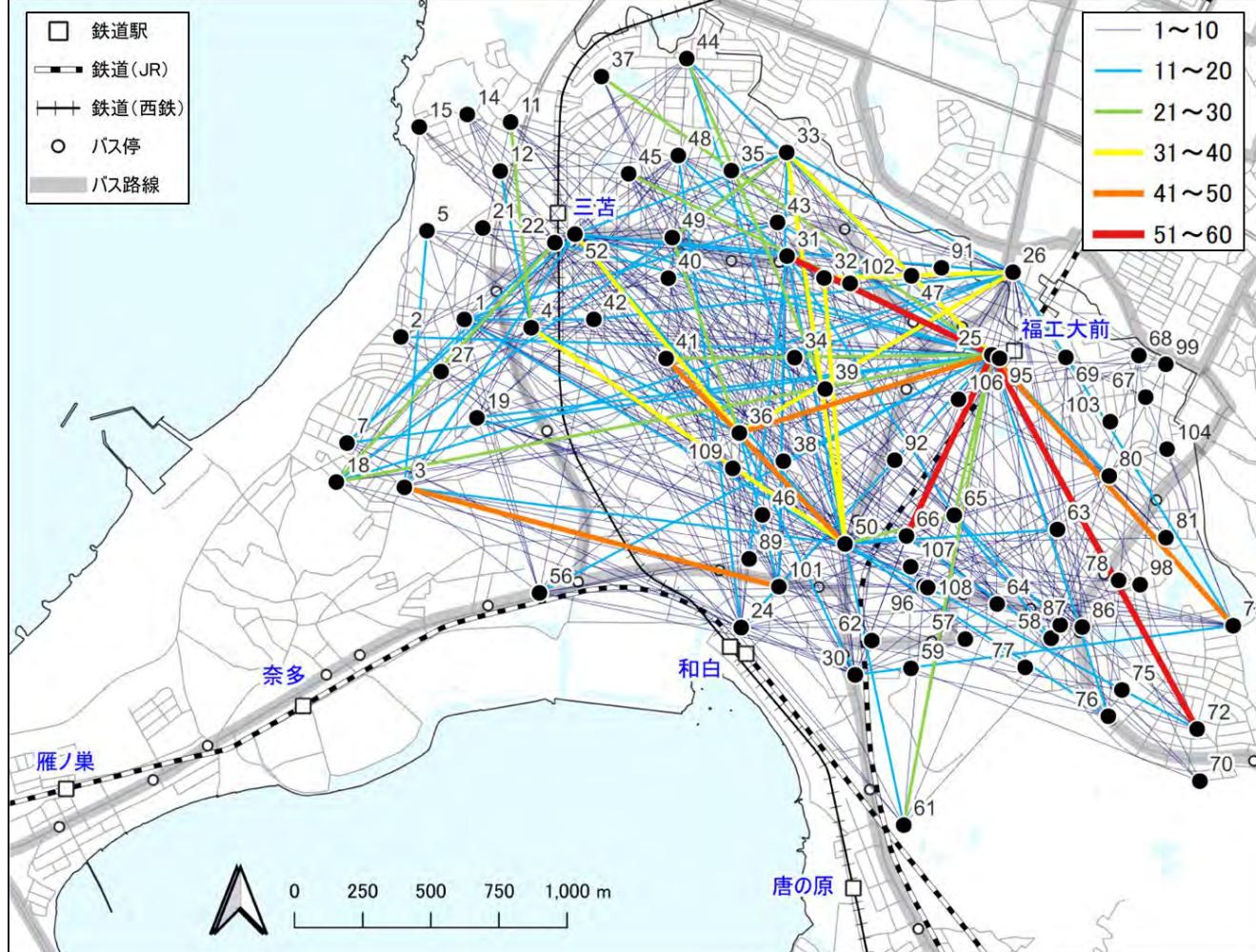
停留所番号	停留所名	乗降合計（回）	割合
1	25 JR福工大前駅	908	14%
2	50 福岡和白病院	722	11%
3	36 美和台8号公園	375	6%
4	26 ハローデイ新宮店	323	5%
5	33 美和台6丁目12	232	3%
6	52 M's 美和台店	222	3%
7	18 老人ホーム長雲荘	206	3%
8	101 まつもと整形外科クリニック	193	3%
9	31 美和台公民館	180	3%
10	4 三苦4・5丁目集会所	144	2%
11	66 裏の前公園	142	2%
12	65 上和白公園	139	2%
13	3 三苦2丁目集会所	136	2%
14	1 三苦公民館（三苦老人いこいの家）	131	2%
15	73 高美台1丁目3区集会所	122	2%
16	22 西鉄三苦駅三苦側	119	2%
17	41 美和台2丁目集会所	112	2%
18	49 あんどうクリニック内科 消化器内科	109	2%
19	30 ベルコシティホール東福岡	109	2%
20	32 美和台1丁目8	108	2%

3.会員登録及び利用状況

(3)その他利用状況※6/30時点

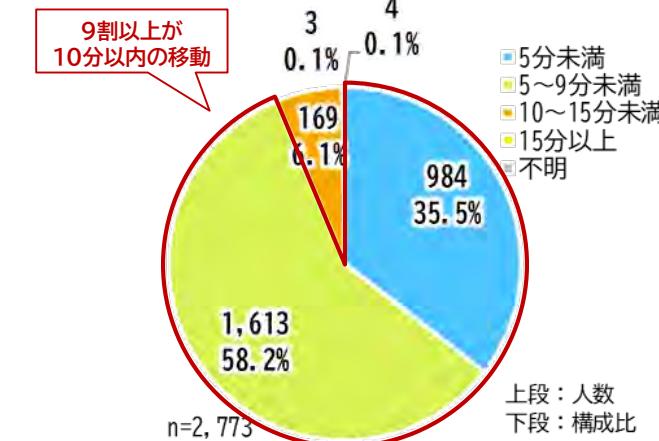
- ・自宅近くの停留所から駅や病院、買い物先への利用が多い。

○移動の傾向（OD図）



乗車・降車の合計が多い順（上位10位）		利用者数
①25_JR福工大前駅		769
①50_福岡和白病院		634
①36_美和台8号公園		310
①26_ハローデイ新宮店		251
①33_美和台6丁目12		191
①52_M's 美和台店		184
①18_老人ホーム長雲荘		173
①31_美和台公民館		163
①101_まつもと整形外科クリニック		143
①4_三苫4・5丁目集会所		125

【参考】利用ごとの所要時間

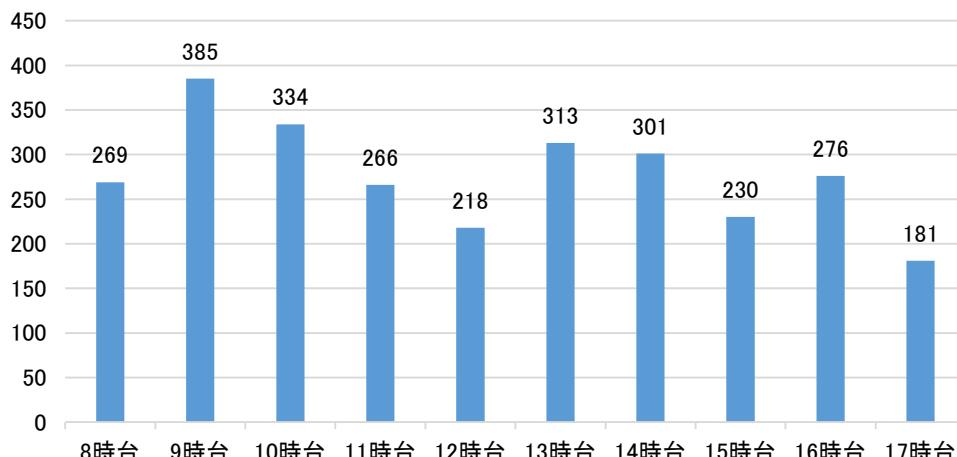


3.会員登録及び利用状況

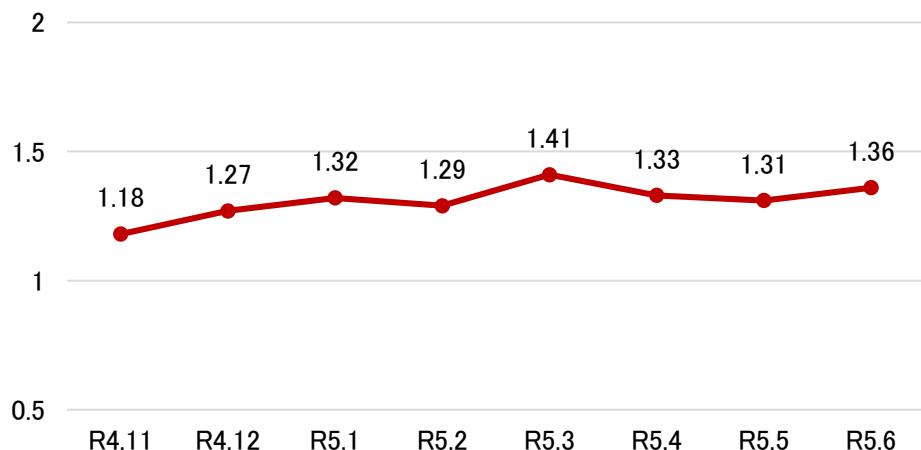
(3)その他利用状況※6/30時点

- ・時間帯別にみると、午前9時台、10時台、午後13時台の利用が多い。
- ・6月は、平均すると約1.4人が乗り合わせしている。
- ・予約方法別にみると、電話予約が約8割、WEB予約が約2割を占める。

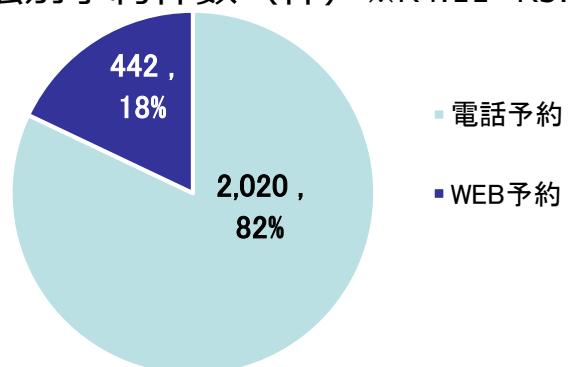
○時間帯別利用者数（人） ※R4.11～R5.6累計



○乗合率



○予約方法別予約件数（件） ※R4.11～R5.6累計



3.会員登録及び利用状況

(4)利用促進策

■チラシ全戸配布（9月・10月）



■パンフレット・チラシ公民館配架（随時）



■チョイソコ通信 会員送付（2月・6月）



■動画作成 ※説明会・公民館などで放映



3.会員登録及び利用状況

(4)利用促進策

■住民説明会

日付	対象等	人数
R4.10.21	和白東校区民生委員	約40人
R4.11.4	美和台校区自治協議会理事会	約30人
R4.11.4	和白東校区自治協議会理事会	約30人
R4.11.18	三苦校区民生委員	約10人
R5.1.28	三苦校区老人クラブ	約10人
R5.4.22-23	美和台校区各種団体総会	- (受付ブース設置)



■ホームページ作成

■福岡市政だより（東区版）

「オンデマンド交通」を利用しませんか

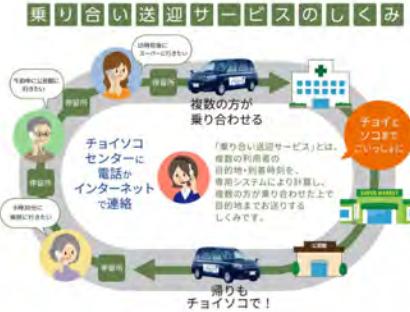
美和台・和白東・三苦校区エリアで、予約型運行サービス「オンデマンド交通」の社会実験を実施しています。タクシー車両=写真=で、利用者の自宅近くなどにある停留所から目的地近くの停留所まで最適なルートを選び、乗り合わせて運行します。運行時間は、平日（土日祝日、年末年始除く）の午前8時～午後6時。料金1乗車300円。利用方法等は、ホームページ（「チョイソコふくおか」で検索）または右下のコードから確認を。利用予約など：専用コールセンター ☎050-201-87015、記事に関するご質問：市交通計画課 ☎711-4393 ☎733-5590



チョイソコとは？

- ちょっと遅い...
- 荷物が重い...
- 歩くのが大変...

こんなときチョイソコが便利です！



■福岡市SNS

3.会員登録及び利用状況

(4)利用促進策

■公民館だより等掲載

(和白東校区)



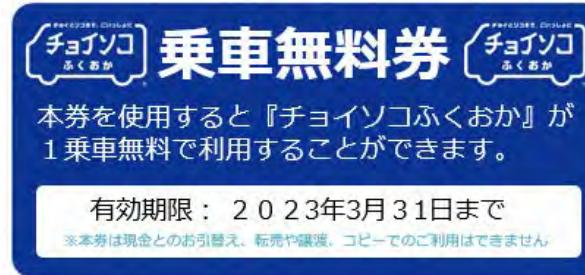
(三苦校区)



(美和台校区)

A whiteboard with a map and text. The text includes:
「《オンデマンド交通社会実験からのお知らせ》」
社会実験のご案内は、各ご家庭に配布お知らせしておりますが、令和4年11月24日から運行が開始されております。
令和4年12月末までに会員登録された方には、無料乗車券（往復利用600円分）が配布送されておりますので、社会実験「チョイソコタクシー」の利便性を知る上でも、是非とも利用期限までご利用ください。※停留所マップ裏面参照
ご不明な点は、自治協事務局へお問い合わせください。
(乗車券有効期限) 令和5年3月31日まで
(問合せ先) 美和台校区自治協議会事務局（公民館内）電話 607-0294

■無料乗車券



対象：2022年12月末までに会員登録された方

配布無料券：2乗車分（最大600円相当、往復利用を想定）

配布方法：会員証郵送時に同封

有効期限：2023年3月31日まで

エリア①	配付枚数 (1名あたり2枚)	利用枚数
R4.11月	598	11
12月	536	98
R5.1月		98
2月		90
3月		194
計	1,134	491

3.会員登録及び利用状況

(4)利用促進策

■車両お披露目・試走式（10月）



■チョイソコイベント企画

日時：2023年7月3日（月）10時-11時30分

場所：ベルコシティホール東福岡（停留所No.30）

実施内容：①自分らしい終活セミナー（ベルコ様）

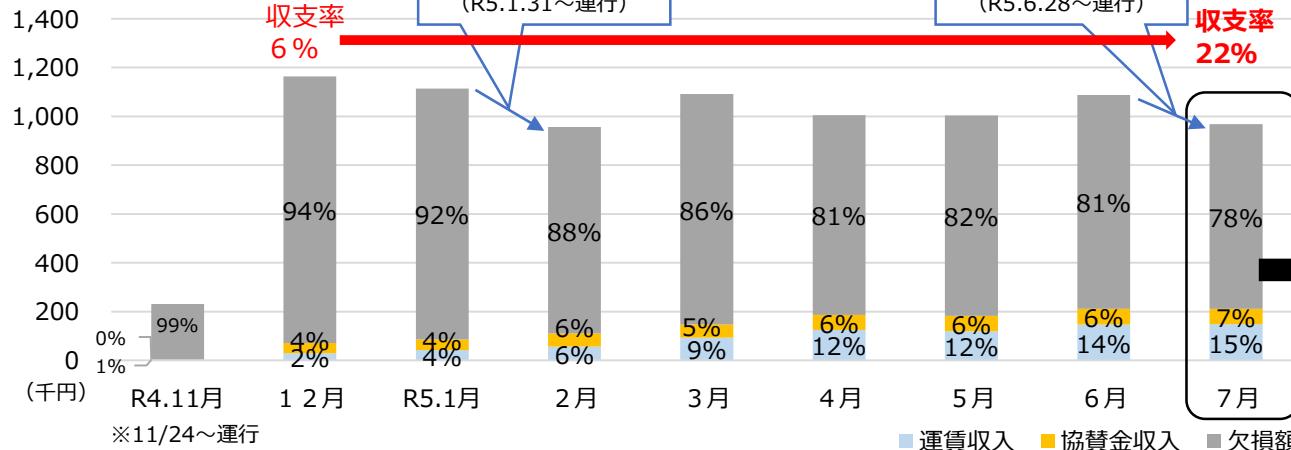
②転倒防止セミナー（アシックス様）

開催告知方法：6月発行のチョイソコ通信にチラシ同封

4. 収支状況

- ・収支状況は、徐々に改善しており、7月時点で収支率が約20%となっている。
- ・スポンサー契約数は徐々に増加しており、協賛金は7月時点で約6万円である。

(1) 収支割合

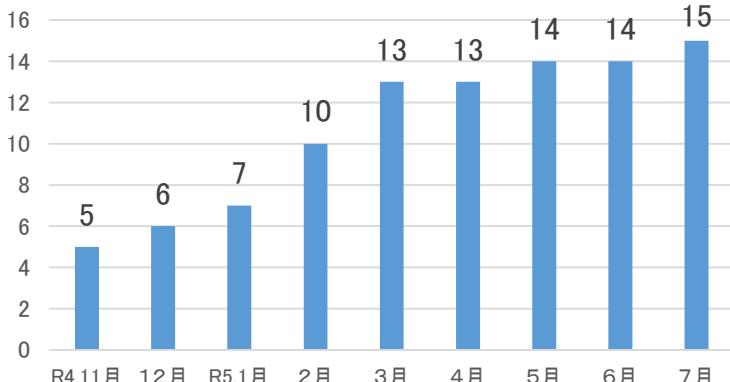


利用者1人当たり 約1,400円
※7月利用者数 551人

R5.7月実績	
欠損額(市負担金見込み)	約76万円
収入	協賛金収入 約6万円
	運賃収入 約15万円
運行経費 (人件費、燃料油脂費、 システム運用費など) ※経費等は運行日数により変動	約97万円

(2) スポンサー数

○ スポンサー契約数の推移



○ スポンサー契約の状況



※スポンサープランにより広告の大きさ等が変化

5.アンケート調査結果

(1)調査の目的・概要

○利用者の利便性向上や事業者の運行効率化等を図っていくため、取組み校区の住民及び会員登録者を対象に、アンケート調査を実施。

	①住民アンケート	②会員アンケート
主体	市	交通事業者（チョイソコグループ）
対象	福岡市東区（美和台・三苫・和白東校区） 在住の18歳以上の男女 1,000人 ※無作為抽出： <u>非会員含む</u>	チョイソコふくおかエリア①会員 1,030人 (調査票発行数：715世帯)
調査方法	郵送による配付・回収	チョイソコ通信（会報誌）に同封し郵送・回収
調査時期	令和5年6月14日～7月3日	令和5年6月9日～7月3日
有効回収数（率）	238サンプル（23.8%）	249サンプル（24.2%）

5.アンケート調査結果

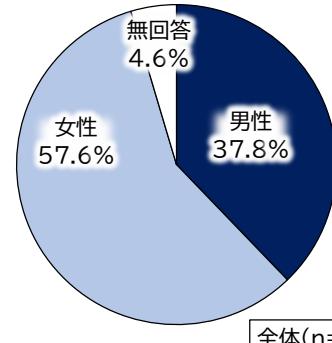
(2)主な調査結果

○回答者の属性

①住民アンケート

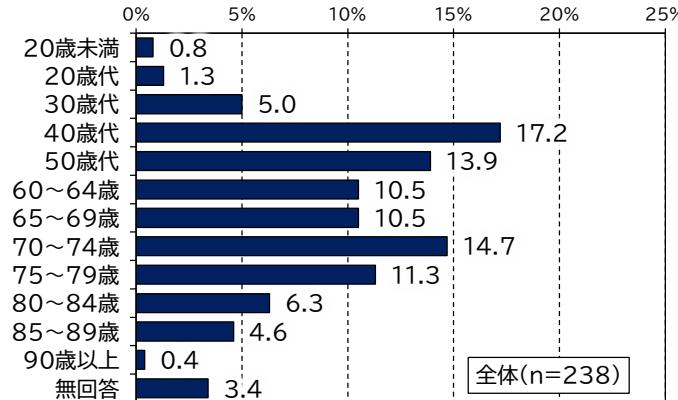
<性別>

男性が約4割、女性が約6割となっている。



<年齢>

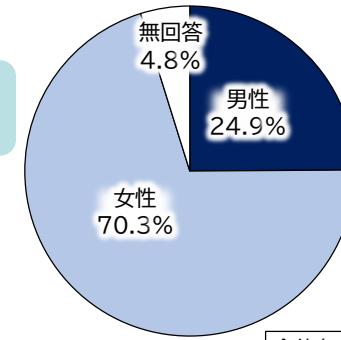
65歳以上が約5割、40～50歳台が約3割を占める。



②会員アンケート

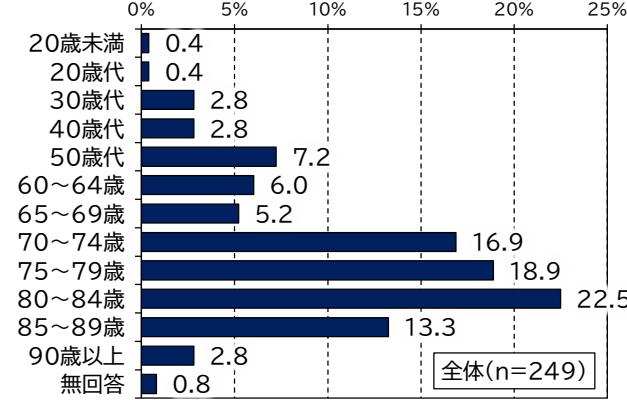
<性別>

男性が約3割、女性が約7割となっている。



<年齢>

65歳以上が約8割、40～50歳台が約1割を占める。



5.アンケート調査結果

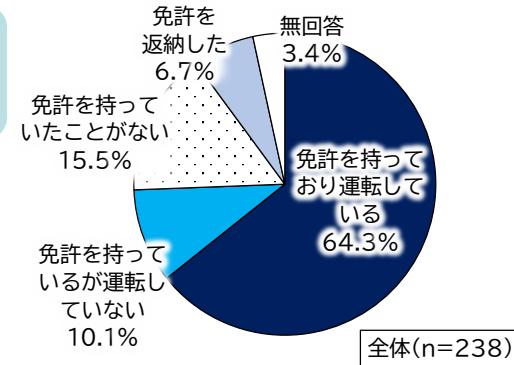
(2)主な調査結果

○回答者の属性

①住民アンケート

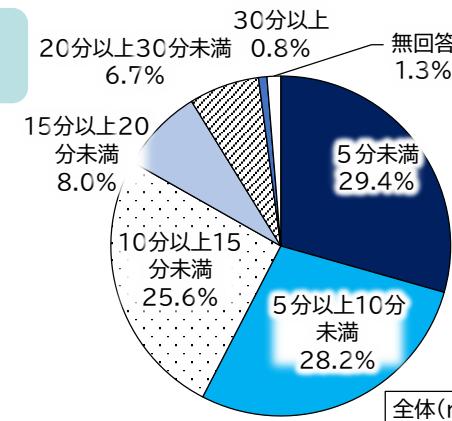
<自動車免許・運転の状況>

運転している方が約6割、免許返納者が約1割を占める。



<最寄り駅・バス停までの所要時間>

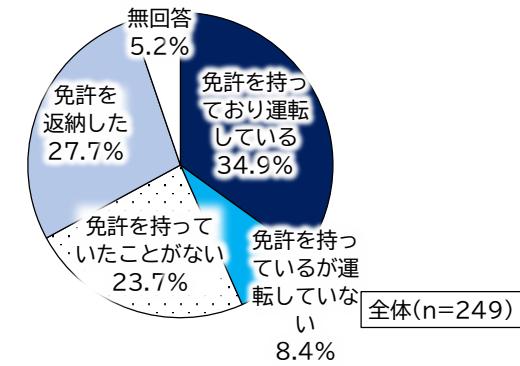
10分以上の方が約4割を占める。



②会員アンケート

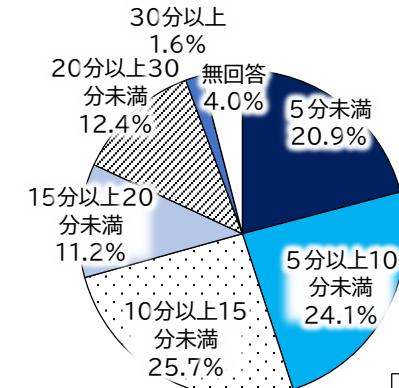
<自動車免許・運転の状況>

運転している方が約3割、免許返納者が約3割を占める。



<最寄り駅・バス停までの所要時間>

10分以上の方が約5割を占める。



5.アンケート調査結果

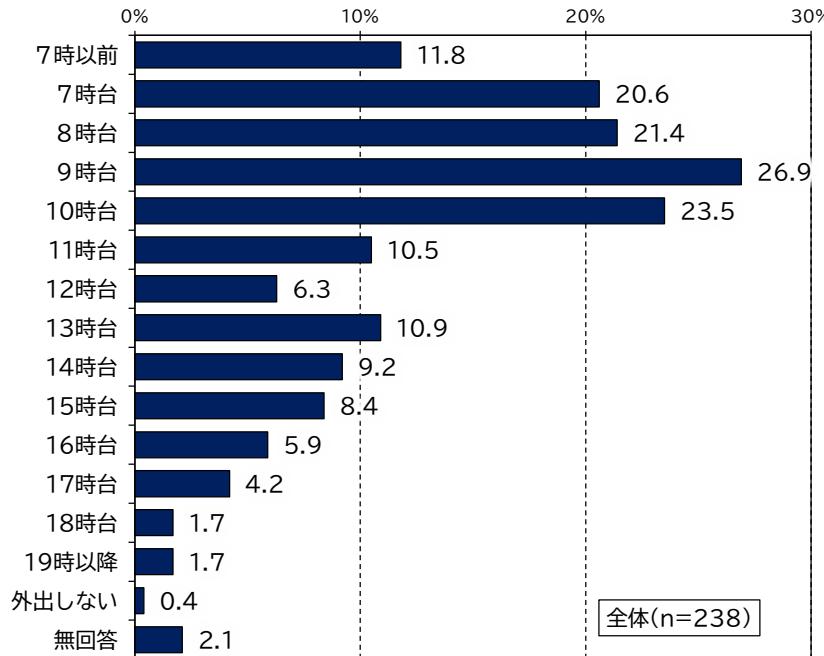
(2)主な調査結果

○回答者の行動

①住民アンケート

<外出の時間帯>

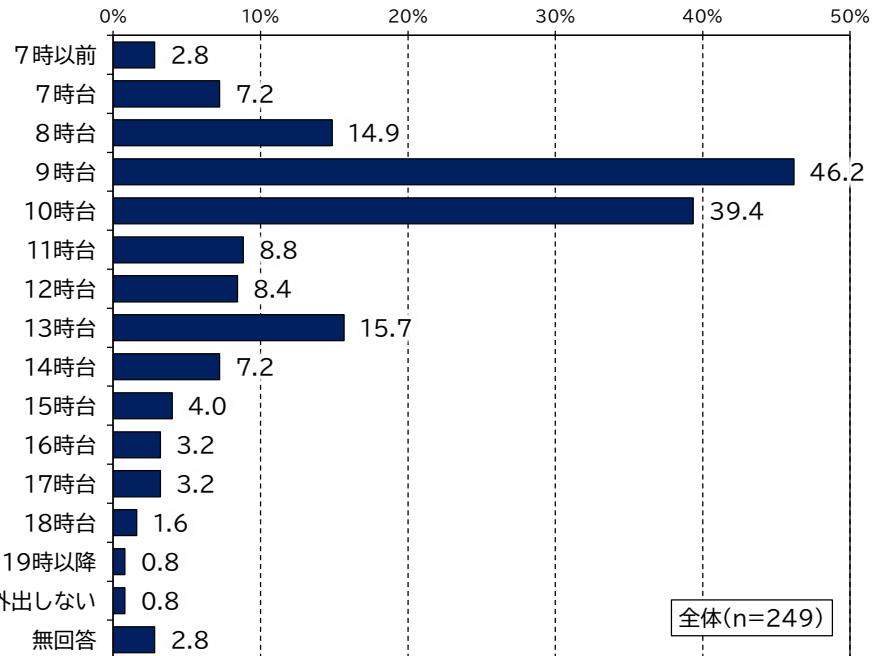
9時台の割合が最も多く、次いで10時台、8時台、7時台となって
いる。



②会員アンケート

<外出の時間帯>

9時台の割合が最も多く、次いで10時台、13時台、8時台となっ
ている。



5.アンケート調査結果

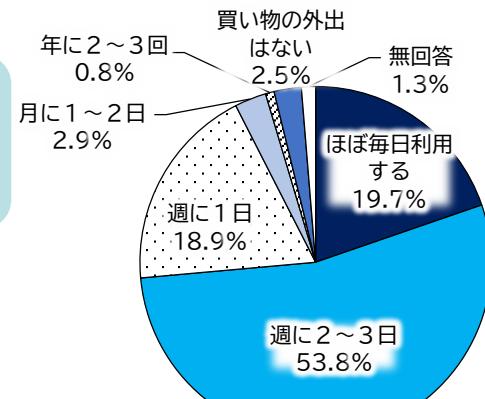
(2)主な調査結果

○回答者の行動

①住民アンケート

<買い物頻度>

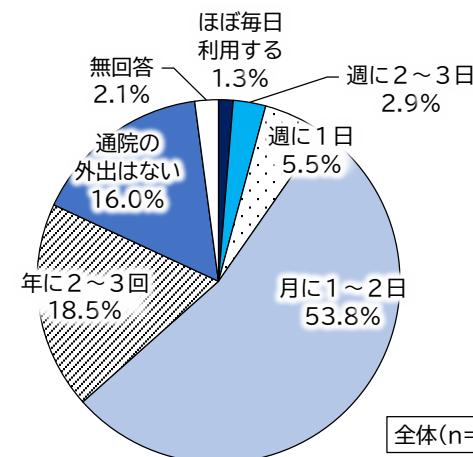
週に2～3日の割合が約5割、ほぼ毎日が約2割、週1日が約2割を占める。



全体(n=238)

<通院頻度>

月に1～2日の割合が約5割、年に2～3回が約2割を占める。

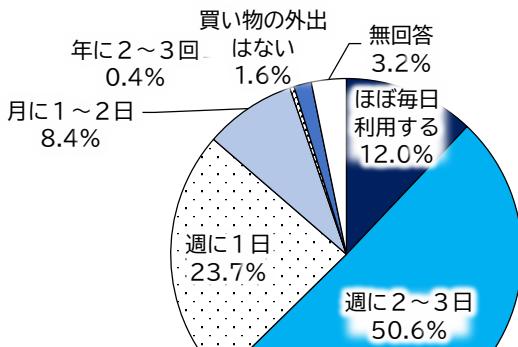


全体(n=238)

②会員アンケート

<買い物頻度>

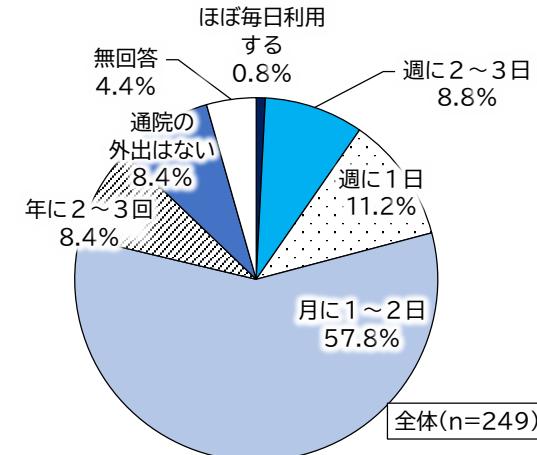
週に2～3日の割合が約5割、ほぼ毎日が約1割、週1日が約2割を占める。



全体(n=249)

<通院頻度>

月に1～2日の割合が約6割、週に1日が約1割、年に2～3回が約1割を占める。



全体(n=249)

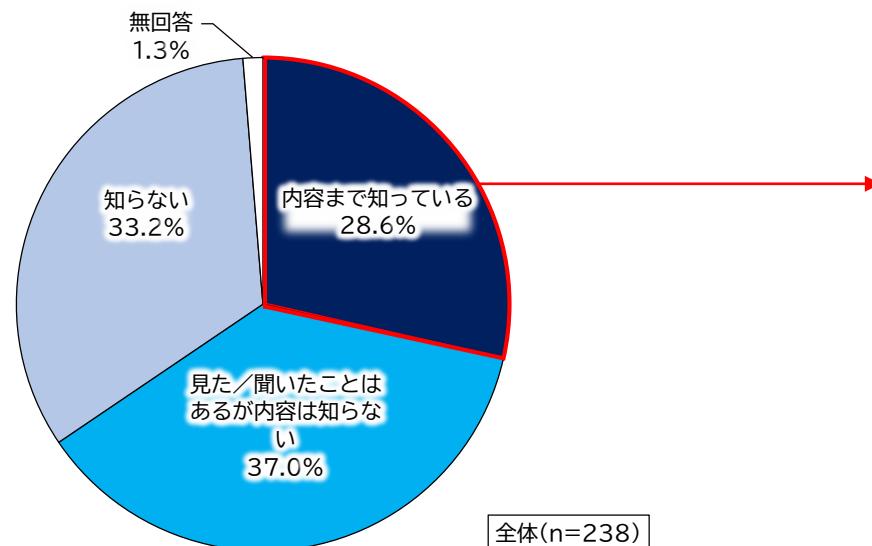
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ①住民アンケート

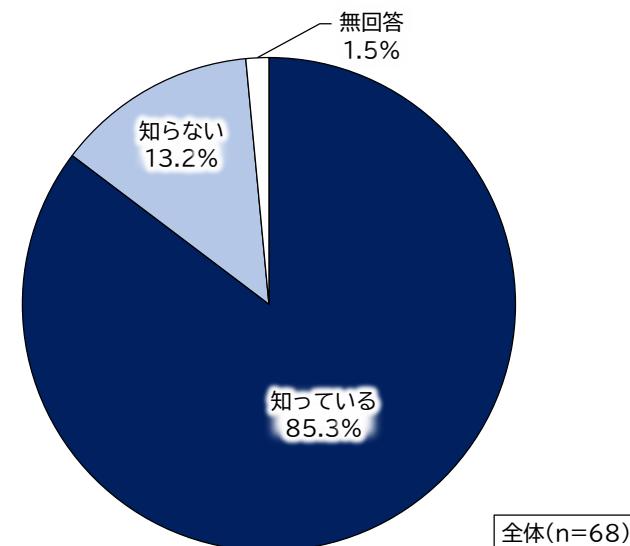
<認知度>

「チョイソコふくおか」の認知状況について、「内容まで知っている」が約3割、「見た／聞いたことはあるが内容は知らない」が4割で、およそ3分の2を占めている。一方、「知らない」は約3割となっている。



<仕組みの認知度>

チョイソコの「内容まで知っている」と回答された方に、「チョイソコふくおか」が利用者の運営、スポンサーの協賛金、市の負担金等により運行している仕組みについてたずねたところ、「知っている」は約9割、「知らない」は約1割となった。



【参考：設問】 チョイソコは、利用者の運営、スポンサーの協賛金、市の負担金等により運行しています。この仕組みについてご存知ですか。

5.アンケート調査結果

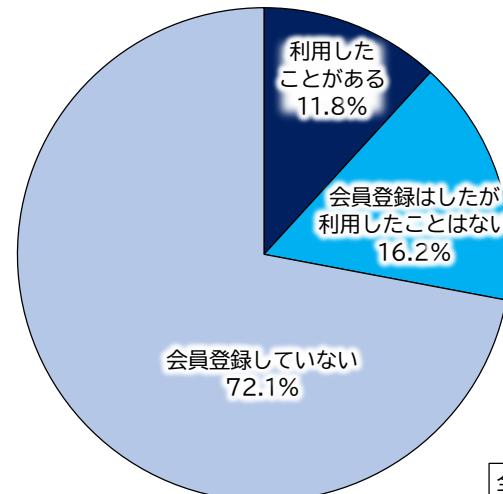
(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見

①住民アンケート

<会員登録・利用有無>

「チョイソコふくおか」の内容を知っていると回答した方のうち、「利用したことがある」が約1割、「会員登録はしたが利用したことはない」が約2割で、会員登録者の割合は約3割を占めた。一方、「会員登録していない」の割合は約7割となっている。

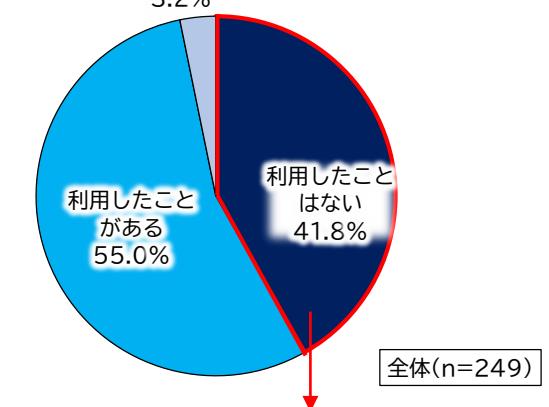


②会員アンケート

<利用の有無>

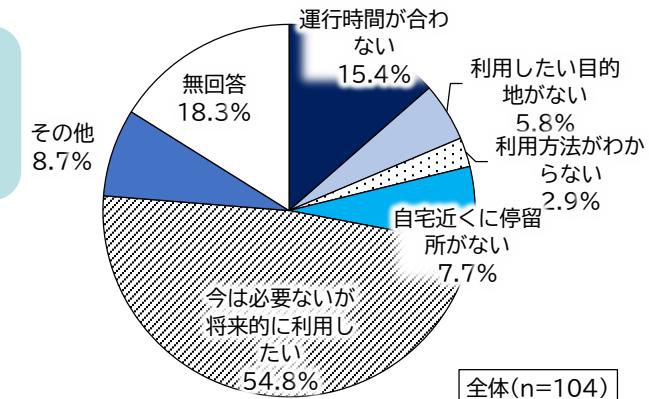
「利用したことがある」が約6割、「利用したことはない」が約4割を占めた。

無回答
3.2%



<未利用の理由>

「今は必要ないが将来的に利用したい」が約5割、「運行時間が合わない」が約2割を占める。



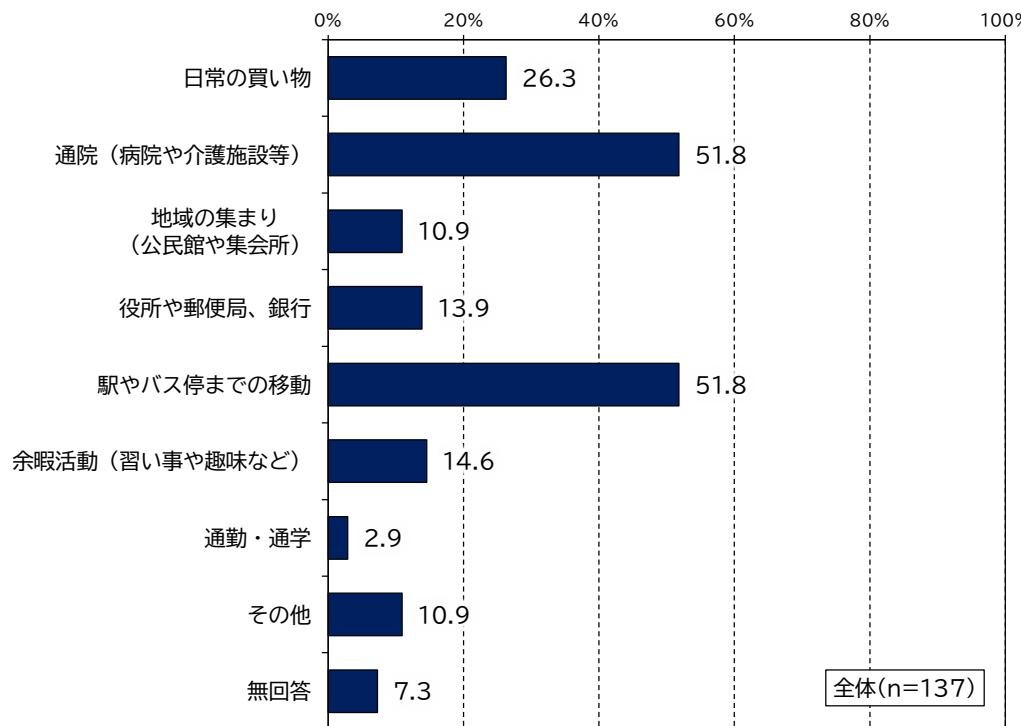
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

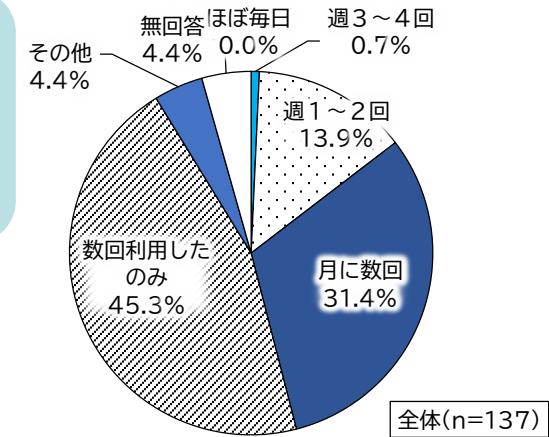
<チョイソコの主な利用目的>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用目的としては、「通院」と「駅やバス停までの移動」が51.8%と最も多く、「日常の買い物」が26.3%となっている。



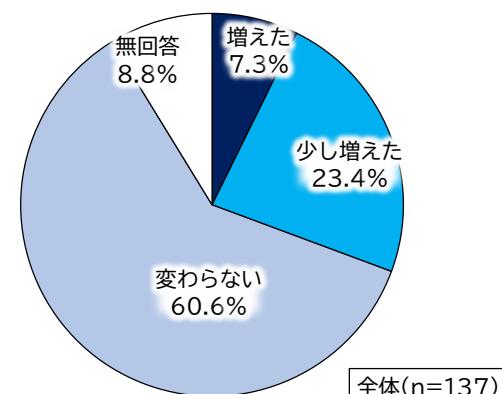
<チョイソコの利用頻度>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方の利用頻度としては、「数回利用したのみ」が約5割、「月に数回」が約3割、「週1～2回」が約1割を占めている。



<外出頻度の変化>

「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方のうち、外出頻度が増えた方が、「増えた」(7.2%)、「少し増えた」(23.9%)と、約3割を占めている。



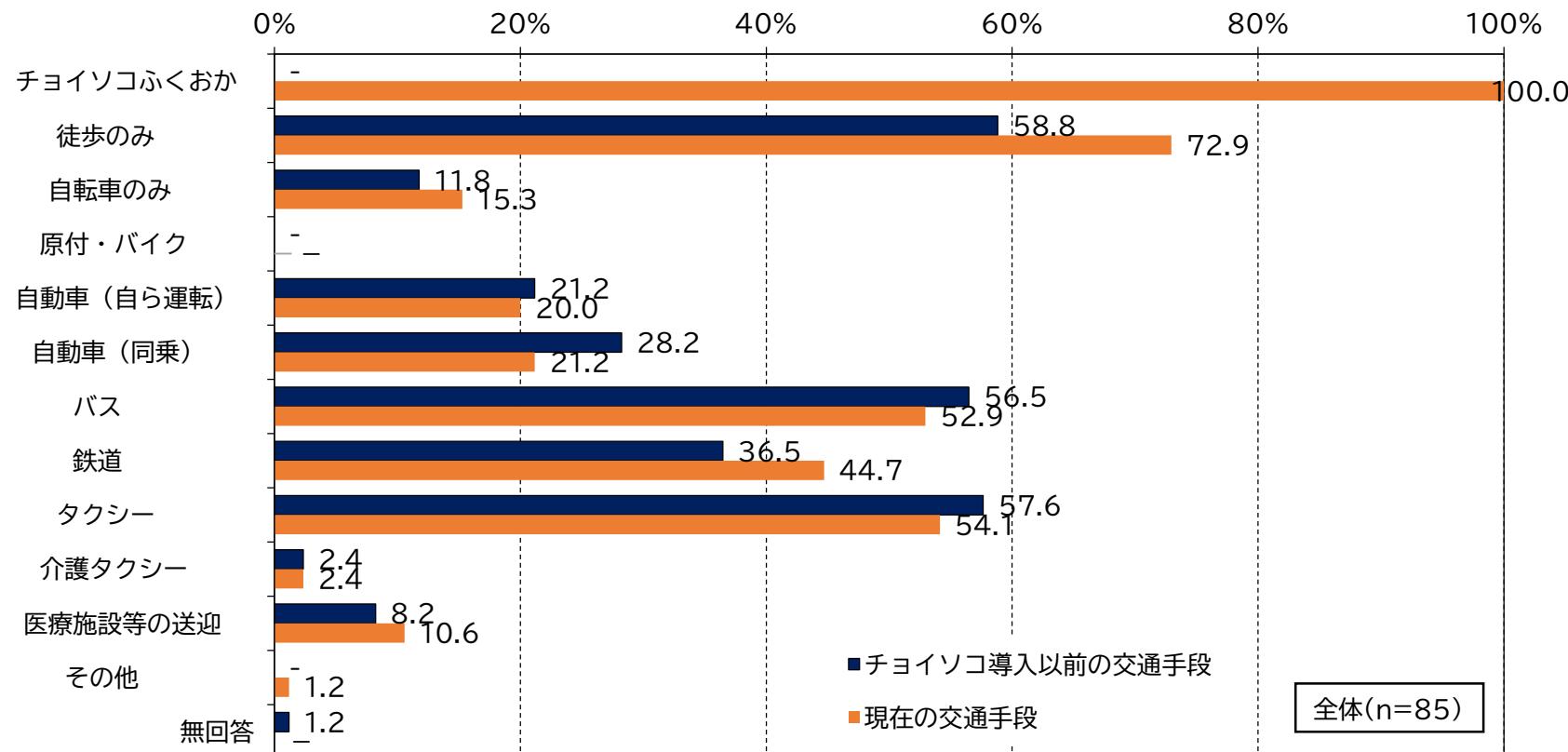
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

<チョイソコ利用者の交通手段（チョイソコ導入前後）>

- ・日常生活（買い物、通院、通勤、地域の集まりなど）の外出にチョイソコを使用している方の、チョイソコ導入以前の交通手段と、現在の交通手段を比較すると、「徒歩のみ」が14.1%増加、「鉄道」が8.2%増加する一方、「自動車（同乗）」が7.1%減少、「バス」が3.6%減少、「タクシー」が3.5%減少した。
- ・半数以上の方が、チョイソコと、バス・タクシーなどの既存の公共交通を併用している。



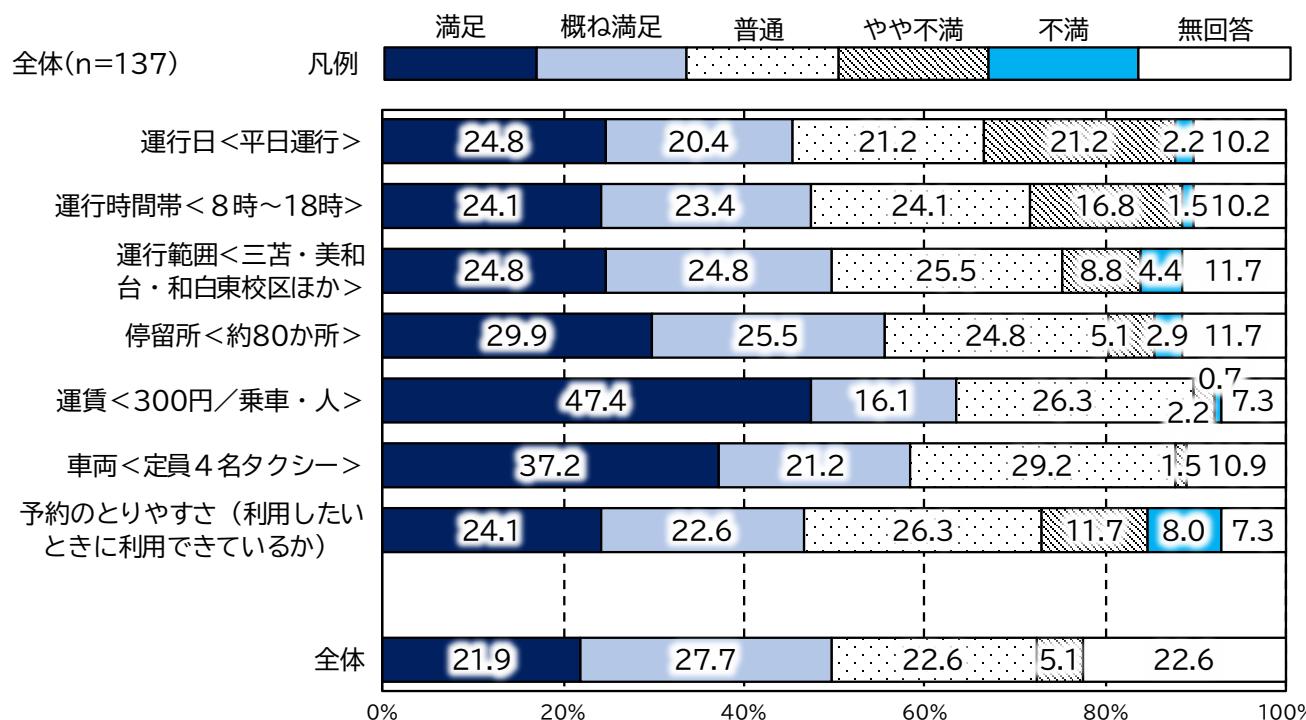
5.アンケート調査結果

(2)主な調査結果

○チョイソコに関する意見 ②会員アンケート

- ・「チョイソコふくおか」を利用したことがあると回答された方に、「チョイソコふくおか」の評価について尋ねた。
- ・「満足」と「概ね満足」を合わせた『満足（計）』の割合は「運賃〈300円／乗車・人〉」で63.5%と最も高く、次いで「車両〈定員4名タクシー〉」(58.4%)、「停留所〈約80箇所〉」(55.5%)などとなっており、「全体」は約5割となっている。
- ・一方、「やや不満」と「不満」を合わせた『不満（計）』の割合は「運行日〈平日運行〉」で23.4%と最も高くなっている。

<満足度>



満足 (計)	普通 (計)	不満 (計)
45.3	21.2	23.4
47.4	24.1	18.2
49.6	25.5	13.1
55.5	24.8	8.0
63.5	26.3	2.9
58.4	29.2	1.5
46.7	26.3	19.7
49.6	22.6	5.1

【主な不満の理由】

- ・土日も利用したいので運行してほしい。
- ・19時頃まで延長してほしい。
- ・和白、奈多、新宮町までエリア拡大してほしい。
- ・病院、スーパー等に停留所を増やしてほしい。停留所が少ない。
- ・料金の見直しを希望。
- ・台数を2台に増車してほしい。
- ・利用したい時間に予約がいっぱいを使えないことがある。等

5.アンケート調査結果

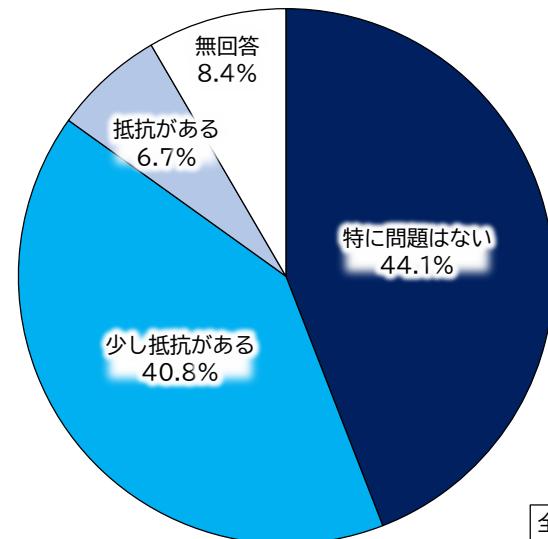
(2)主な調査結果

○その他

①住民アンケート

<他の乗客との乗合(相乗り)への抵抗感>

「特に問題はない」の割合が約4割で最も多いものの、「少し抵抗がある」(40.8%)と「抵抗がある」(6.7%)となっており、抵抗感を持っている方が約5割を占めている。

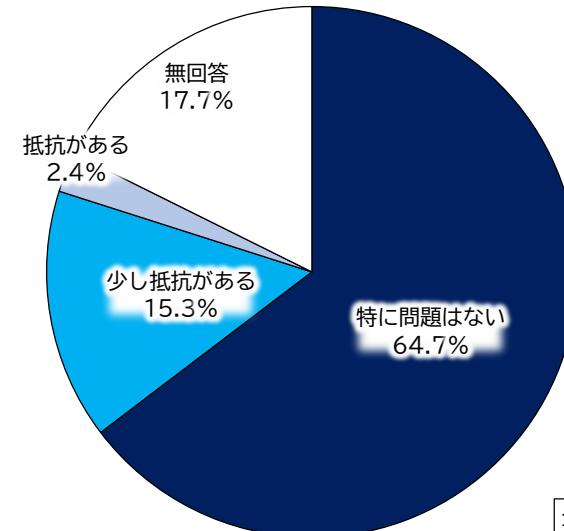


全体(n=238)

②会員アンケート

<他の乗客との乗合(相乗り)への抵抗感>

「特に問題はない」の割合が約6割で最も多く、「少し抵抗がある」(15.3%)と「抵抗がある」(2.4%)となっており、抵抗感を持っている方が約2割を占めている。



全体(n=249)

6.ヒアリング結果

(1)地域の主なご意見 (7月下旬 : 各校区ヒアリング)

- チョイソコは、**高齢者を中心に、地域住民の外出の役に立っている**。停留所が徐々に増えてきて、便利になってきた。
- 地域でも周知のため、様々に取り組んできたが、**ようやく地域内での認知が広まってきた**と感じる。
- まだ利用したことが多い人が多いので、まず一度利用してもらえるよう周知に取り組みたい。
民生委員など、高齢者にとって身近な方への働きかけや、若い世代への周知に力を入れていきたい。
- 複数校区で連携して取り組めており、1つのエリアになったことで**住民の生活圏がカバー**でき、利便性が上がったと思う。
- 一方で、午前9時～10時、午後13時～14時など、予約が混み合っていて、**希望の時間に乗車できない時間帯がある**ので、改善されたい。代わりにタクシーを呼んでも来ないことが多く困っている。
- 乗車の30分前までしか予約ができないので、**少しでも予約受付時間を拡大**してもらいたい。
- 運行日や運行時間帯を拡大**してもらいたい。
- 高齢者が進展する中、生活交通がさらに課題となっている。たとえ採算が合わなくても、高齢者福祉という面からも、**ぜひ運行継続**を検討してもらいたい。

(2)交通事業者の主なご意見 (7月下旬 : チョイソコグループヒアリング)

- 高齢者を中心に、移動の利便性向上**を喜んでいただいていると感じており、利用者からは「家族送迎を頼んでおり遠慮しがちだったが、**チョイソコで一人で外出できるようになった**」等といった声を聞いている。
- 一方で、**停留所の追加や、運行日の拡大、運行時間帯の拡大、利用が集中する時間帯に予約がとりづらい**といったご意見も伺っている。一部時間帯は利用が集中するが、午後の運行は乗客がまだ少なく、**今のエリア範囲が妥当ではないか**。システム設定の見直し等も検討したい。
- 地域の方々との共働**ができることが大変良いと感じている（全国的にも珍しいのではないか）。
- スポンサーパランを追加しても良い**と考えている（3万円～など）
- まずは約1,000名の会員数を確保できているので、**利用促進**（体験乗車、予約体験、外出促進イベント）を継続的に実施していくことが重要（他都市と比較すると早いスピードで会員数が確保できている）。

オンデマンド交通社会実験（エリア②・③）の取組状況について

事業実施体制

AISIN
株式会社 アイシン

交通事業者とシステム提供事業者が協力し安心・安全な運行をご提供

項目	事業者名	担当業務(運行、システム運営、マネジメントなど)
代表事業者	株式会社アイシン	企画、システム構築、コールセンター運営
共同事業者	第一交通産業株式会社	グループ企業 運行マネージメント
	福岡第一交通株式会社	エリア②と③ 運行、車両管理
	株式会社第一交通	エリア① 運行、車両管理



【体制図】

代表事業者	
事業者名	(株)アイシン
担当業務	企画、システム構築、コールセンター運営

共同事業者	
事業者名	第一交通産業(株)
担当業務	運行マネージメント

共同事業者	
事業者名	福岡第一交通(株)
担当業務	運行、車両管理

共同事業者	
事業者名	(株)第一交通
担当業務	運行、車両管理

※エリア②と③を担当

※エリア①を担当

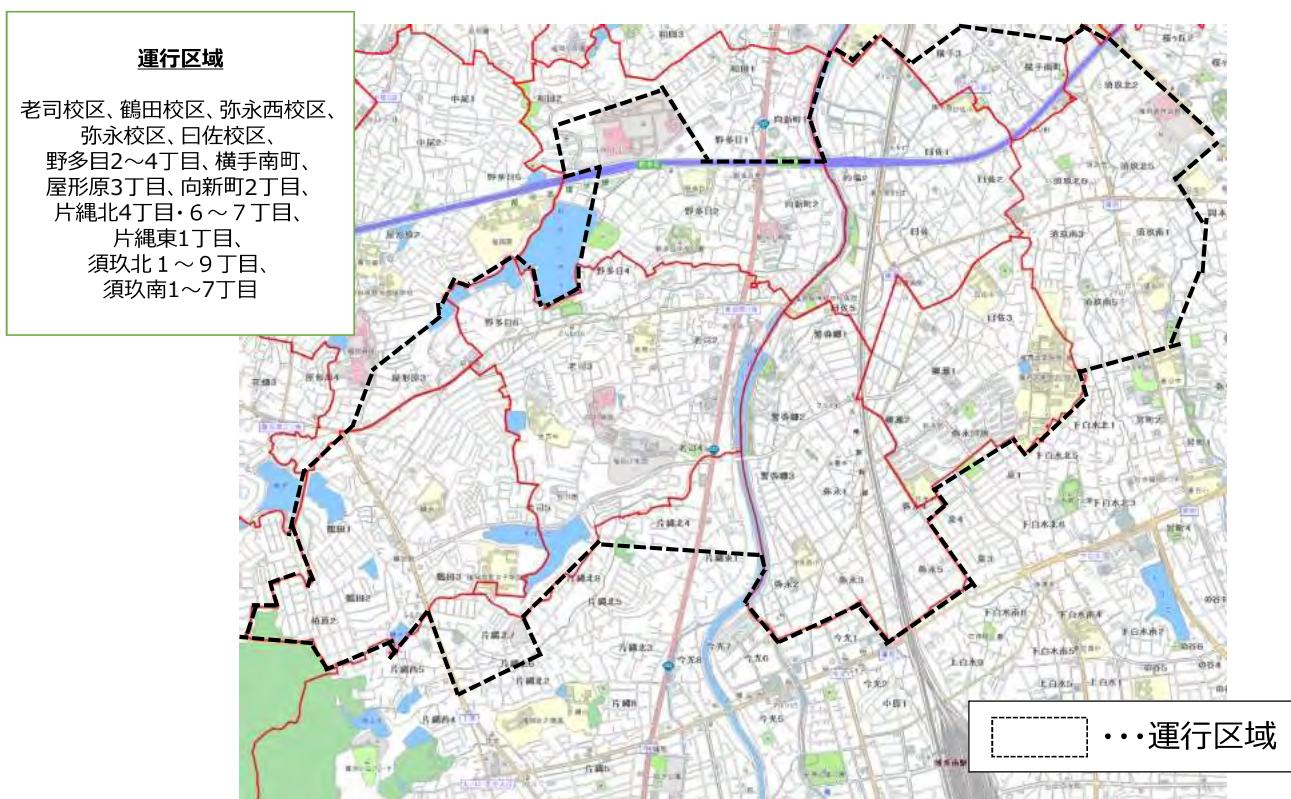
AIデマンド交通 運行サービス概要(エリア②)

項目	内 容	
運行サービス概要	名称	チョイソコふくおか エリア②南区
	運行区域	老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐 校区 外
	停留所	※次ページ以降に記載
	運行方式	フルデマンド方式
	運行曜日	月、火、水、木、金 (運休:土日祝日・12月29日～1月3日)
	運行時間帯	8:00～18:00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり
	予約方法	電話予約(コールセンター)、インターネット予約
	予約受付時間	電話予約受付:8:00-17:30 インターネット予約受付:24時間 【予約可能期間:乗車希望日の1週間前～30分前まで】
	運賃設定	300円/1乗車・人
	割引の有無・内容	有 (障がい者※、小学生は半額の150円) ※障がい者手帳のコピーを会員登録時に送付要
	決済方法	現金、クレジットカード(事前のみ)、iD、交通系IC(電子マネーのみ) ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」(紙券)が選択可
	使用車両・定員 ・導入方法	使用車両 ジャパンタクシー 乗車定員 5名(ドライバー1名、乗客4名まで) 導入方法 既存タクシー車両使用
社会実験期間	令和5年1月31日～令和6年1月30日(1年間)予定	

Confidential

2

エリア②南区 老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐 校区 運行区域



Confidential

3

エリア②南区

老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐 校区 停留所 (R5.8.17時点)



※8/17時点：87箇所 (1/31運行開始時：54箇所) ※関係者と協議のうえ、決定・追加設置予定

Confidential

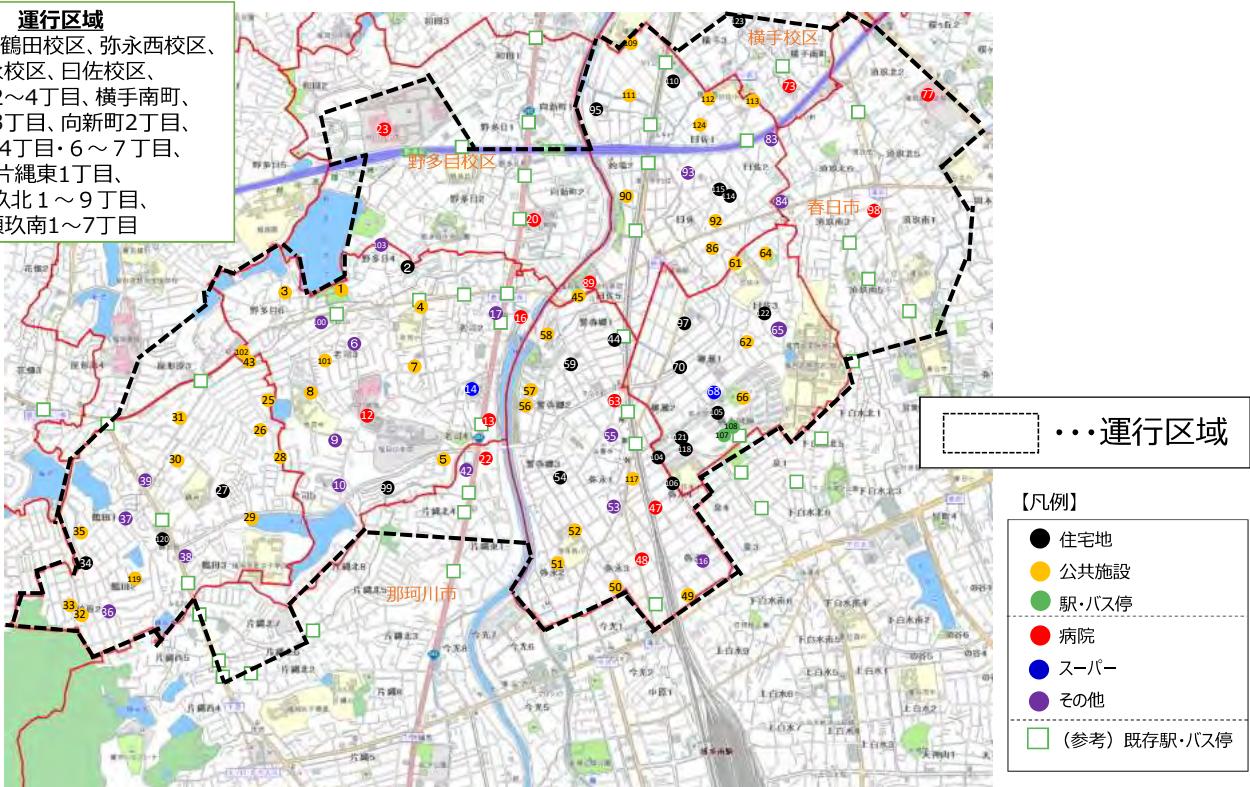
4

エリア②南区

老司・鶴田・弥永西・弥永・日佐 校区 停留所計画

運行区域

老司校区、鶴田校区、弥永西校区、
弥永校区、日佐校区、
野多目2～4丁目、横手南町、
屋形原3丁目、向新町2丁目、
片縄北4丁目・6～7丁目、
片縄東1丁目、
須玖北1～9丁目、
須玖南1～7丁目



※ミーティングポイント（停留所）については、協議により一部変更となる可能性がある。

設置にあたっては、事業者等にて関係者と協議のうえ決定・設置し、結果を本会議に報告する。

Confidential

5

AIデマンド交通 運行サービス概要(エリア③)

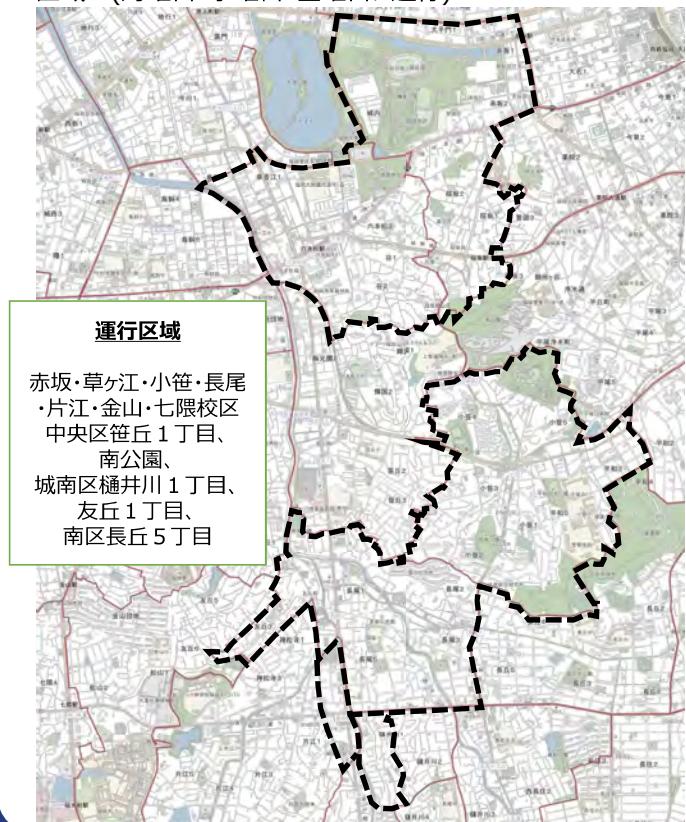
項目	内容	
運行サービス	名称	チョイソコふくおか エリア③中央区・城南区
	運行区域	赤坂・草ヶ江・小笠・長尾・片江・金山・七隈校区
	停留所	※次ページ以降に記載
	運行方式	フルデマンド方式 曜日別運行
	運行曜日	区域A:月曜日、水曜日、金曜日に運行 区域B:火曜日、木曜日、土曜日に運行 (運休:日祝日・12月29日～1月3日)
	運行時間帯	8:00～18:00 ※内1時間は2回に分けてドライバー休憩時間あり
	予約方法	電話予約(コールセンター)、インターネット予約
	予約受付時間	電話予約受付:8:00～17:30、インターネット予約受付:24時間 【予約可能期間:乗車希望日の1週間前～30分前まで】
	運賃設定	300円/1乗車・人
	割引の有無・内容	有 (障がい者※、小学生は半額の150円) ※障がい者手帳のコピーを会員登録時に送付要
	決済方法	現金、クレジットカード(事前のみ)、交通系IC、ID ※R5n高齢者乗車券・福祉乗車券から「チョイソコ乗車券」(紙券)が選択可
	使用車両・定員・導入方法	使用車両 ジャパンタクシー 乗車定員 5名 (ドライバー1名、乗客4名まで) 導入方法 既存タクシー車両使用
社会実験期間		令和5年6月28日～令和6年6月27日(1年間)予定

Confidential

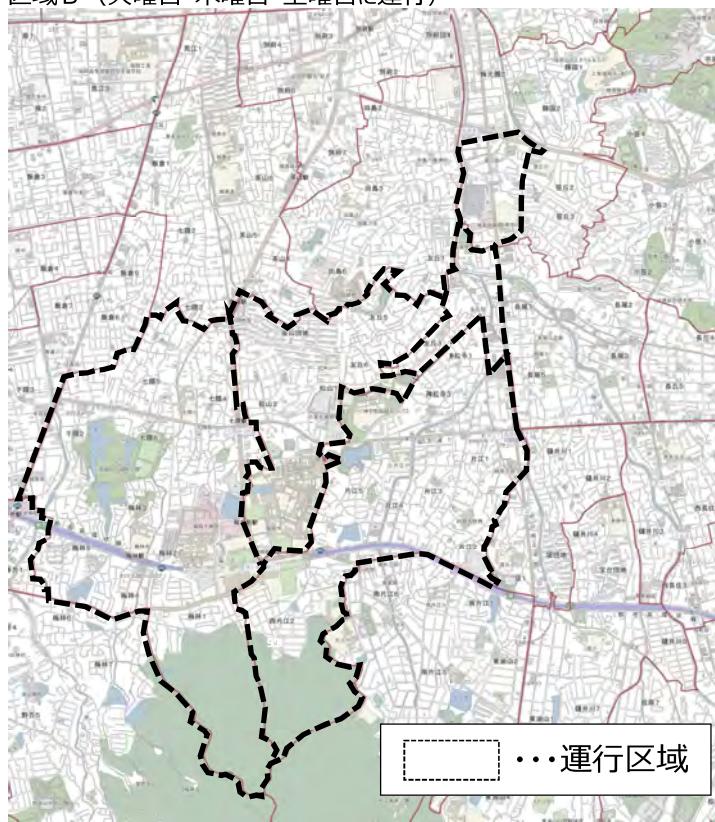
6

エリア③中央区・城南区 赤坂・草ヶ江・小笠・長尾・片江・金山・七隈校区 運行区域

区域 A(月曜日・水曜日・金曜日に運行)



区域 B (火曜日・木曜日・土曜日に運行)



Confidential

7

エリア③中央区・城南区

赤坂・草ヶ江・小篠・長尾・片江・金山・七隈校区 停留所 (R5.8.9時点)

区域A(月曜日・水曜日・金曜日に運行)



区域B (火曜日・木曜日・土曜日に運行)



※ 8/9 時点：92箇所 (6/28運行開始時：73箇所)

※関係者と協議のうえ、決定・追加設置予定

エリア③中央区・城南区

赤坂・草ヶ江・小篠・長尾・片江・金山・七隈校区 停留所計画

区域A(月曜日・水曜日・金曜日に運行)

区域B (火曜日・木曜日・土曜日に運行)

運行区域
赤坂・草ヶ江・小篠・長尾
・片江・金山・七隈校区
中央区篠丘1丁目、
南公園、
城南区樋井川1丁目、
友丘1丁目、
南区長丘5丁目

【凡例】

- 住宅地
- 公共施設
- 駅・バス停
- 病院
- スーパー
- その他

…運行区域

※ミーティングポイント（停留所）については、協議により一部変更となる可能性がある。

設置にあたっては、事業者等にて関係者と協議のうえ決定・設置し、結果を本会議に報告する。

Confidential

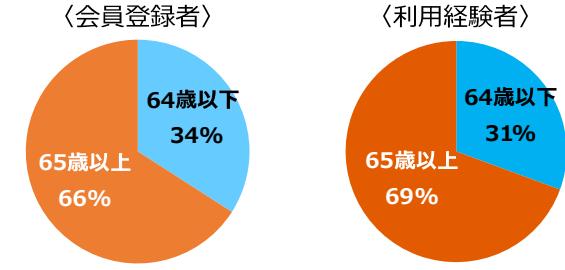
会員登録・利用状況

【会員登録者・利用経験者数（R5.7.31時点）】

○エリア別

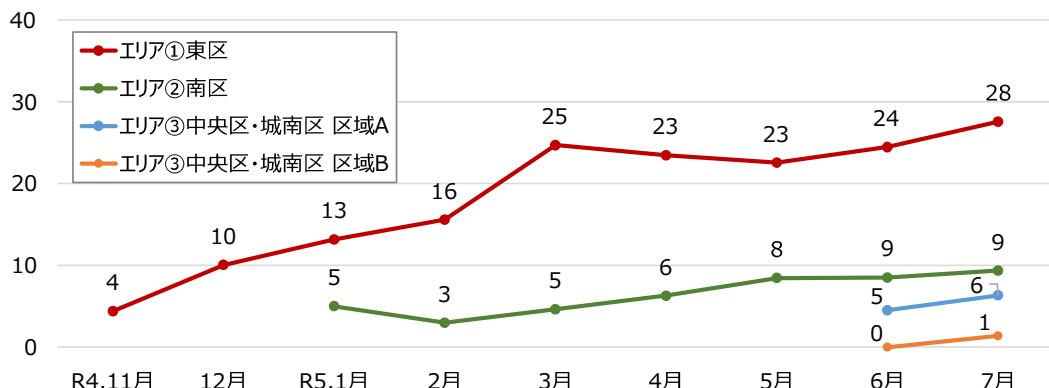
地区	会員登録者数	利用経験者数
エリア①東区	959	368
エリア②南区	350	93
エリア③中央区・城南区	370	36
その他・不明含む	365	82
合 計	2,044	579

○年齢構成



65歳以上が約7割

【日当たり平均利用者数（R5.7.31時点）】



Confidential

10

チョイソコとは？

- ・地域の交通不便を解消し、主に高齢者の外出促進に貢献する
デマンド型交通（※）
※予約に応じて乗降場所や経路を変更可能な交通システム
- ・従来のデマンド型交通と異なり、民間企業が事業主体となり、
エリアスポンサーによる協賛を得ることで採算性を向上
- ・単なる運行のシステム提供に留まらず、
高齢者の健康増進につながる外出促進の“コト”づくりを推進

シンボルマーク



～チョイソコの想い～

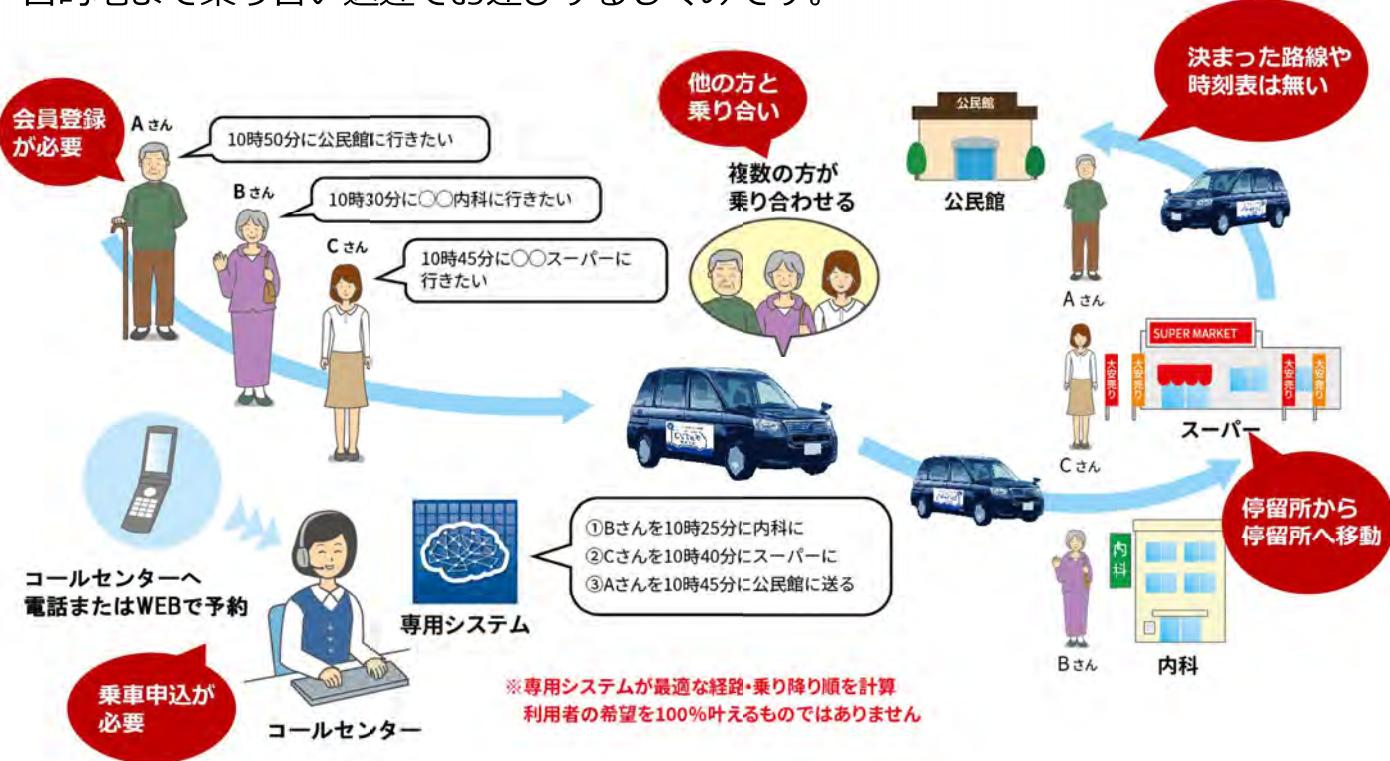
シンボルマークに表現されている「チョイソコ」の各文字は老若男女な人を表し、利用者の多様性を表現しています。
多様な人が乗り合わせる移動により、外出を楽しみ、健康増進につながる…そのような世の中を実現していきたいと考えます。

Confidential

11

AIデマンド交通とは

会員登録された利用者から乗車依頼を受付し、最適な乗り合わせと経路を計算
目的地まで乗り合い送迎でお運びするしくみです。



Confidential

12

エリアスポンサー制度とは

スポンサーからの協賛・広告料により、運営費用の一部を支えていただくことで乗車料金を低く設定し持続可能な運営を目指します。



Confidential

13

お出掛けの目的づくり

会員登録者様には会報誌を郵送し運行に関する更新情報や
“お出かけしたくなる”様々な情報を発信し健康増進に繋げます。

会報誌

Confidential

14

お出掛けの目的づくり

運行だけにとどまらず“お出かけしたくなる”様々なイベントの仕掛けを
福岡市様やスポンサー様と協業で行っていきます。

エリア①東区

日時：2023年7月3日（月）10時

場所：ベルコシティホール東福岡（停留所NO.30）

実施内容：①自分らしい終活セミナー（ベルコ）②転倒防止セミナー（アシックス）



いま考える! 自分らしい終活

ベルコシティホール東福岡だからこそこ開ける！
終活とは？話題の家族葬とは？

7/30 10:00～11:30

参加料無料

Choiyisco停留所

停留所NO.30

ベルコシティホール東福岡



Confidential

15